犬狼伝説

KERBEROS PANZER COP

ACT. 1

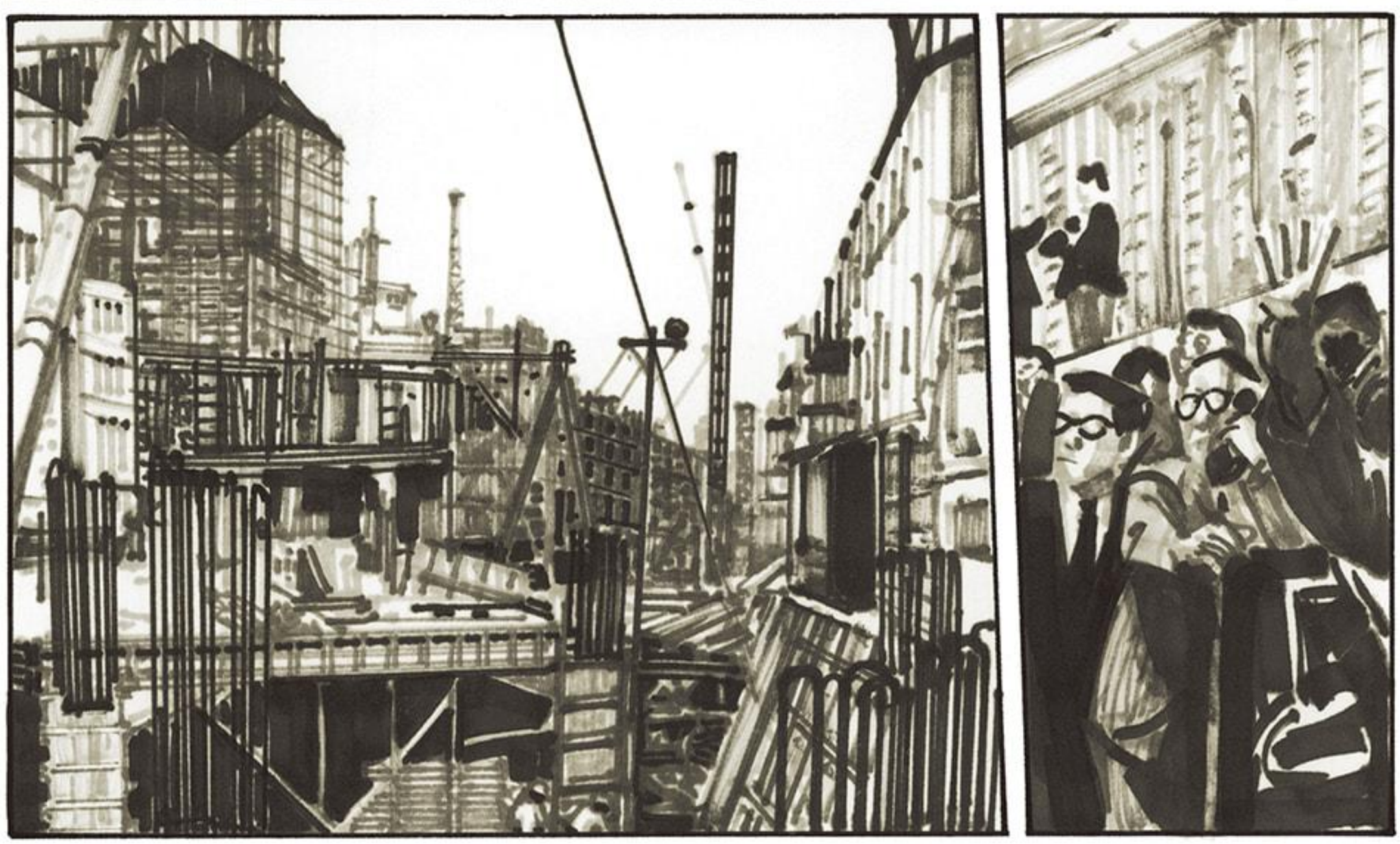
原作
押井守

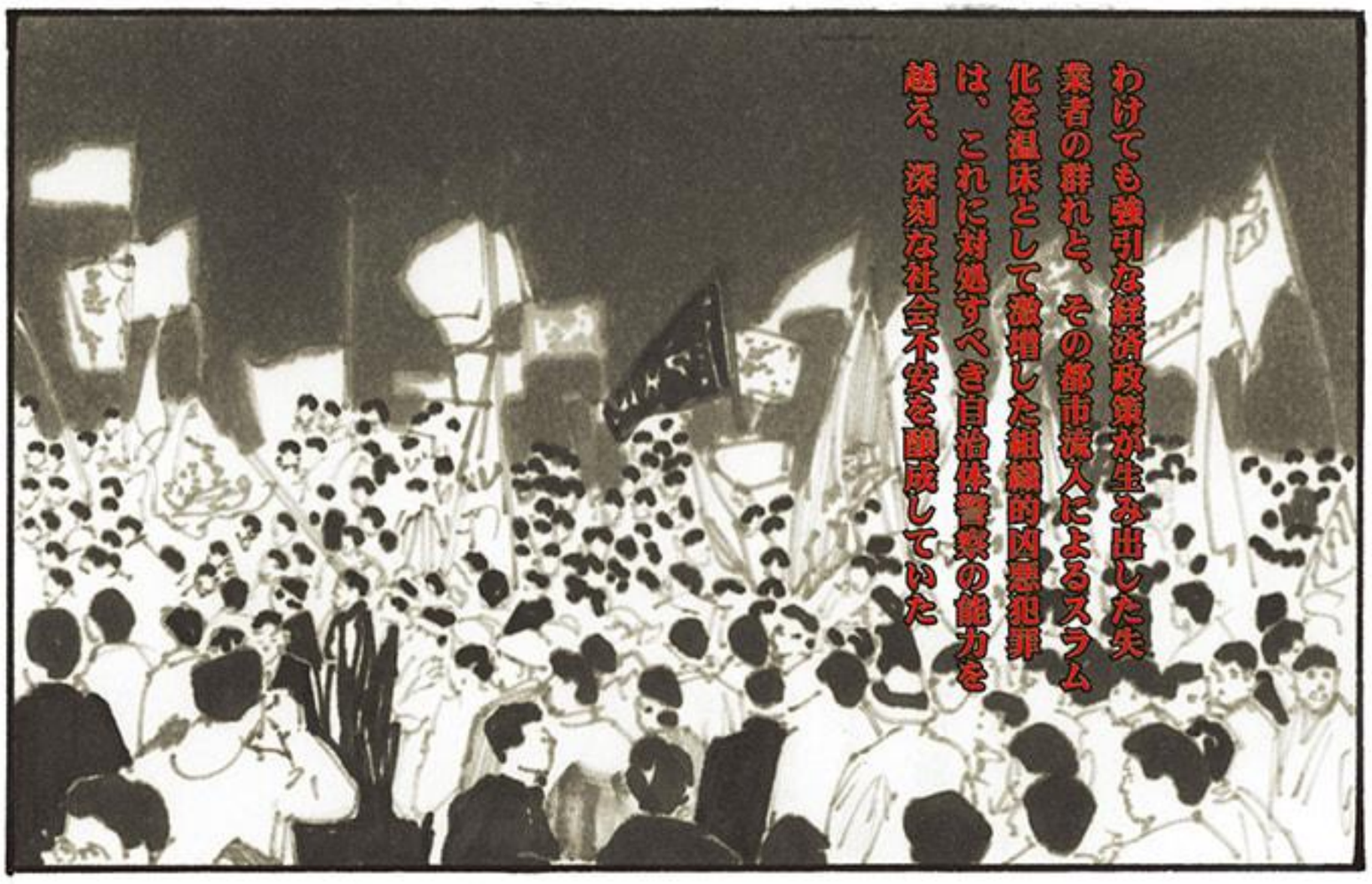
作画
藤原カムイ

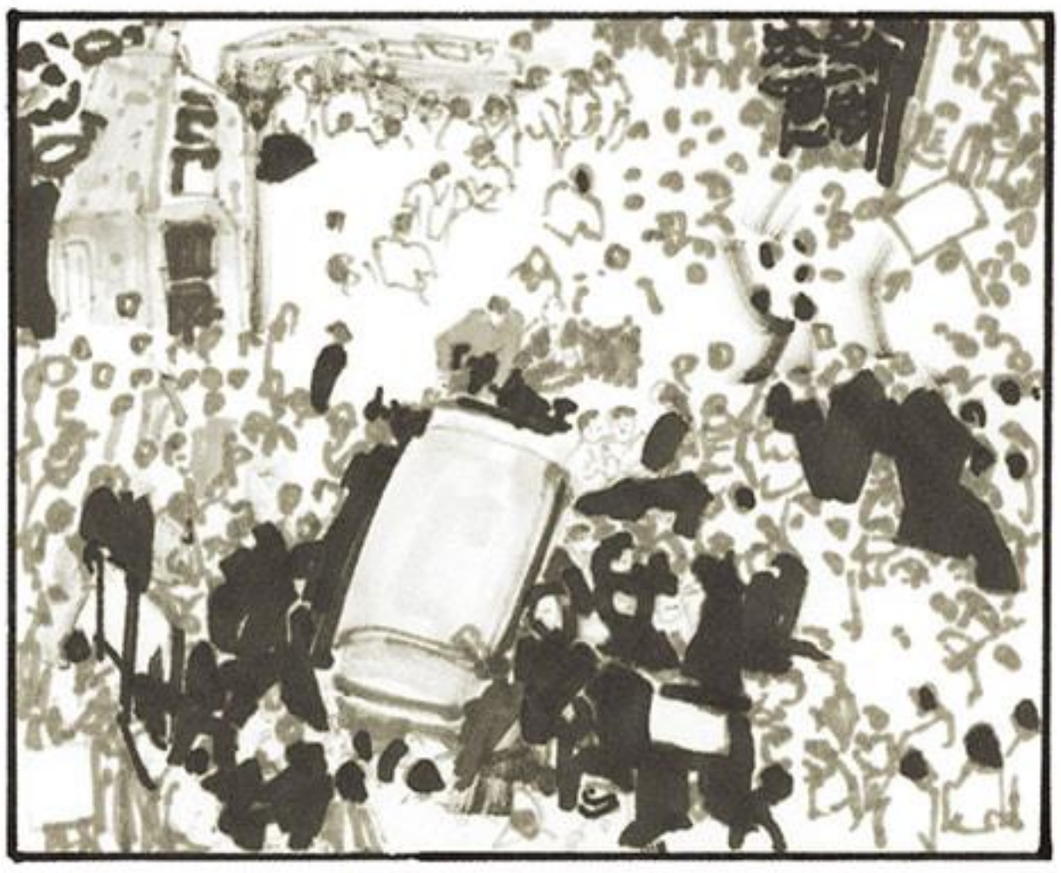
鏖殺（みなごろし）の雄叫びをあげ
戦いの犬を野にはなて――W・シェイクスピア

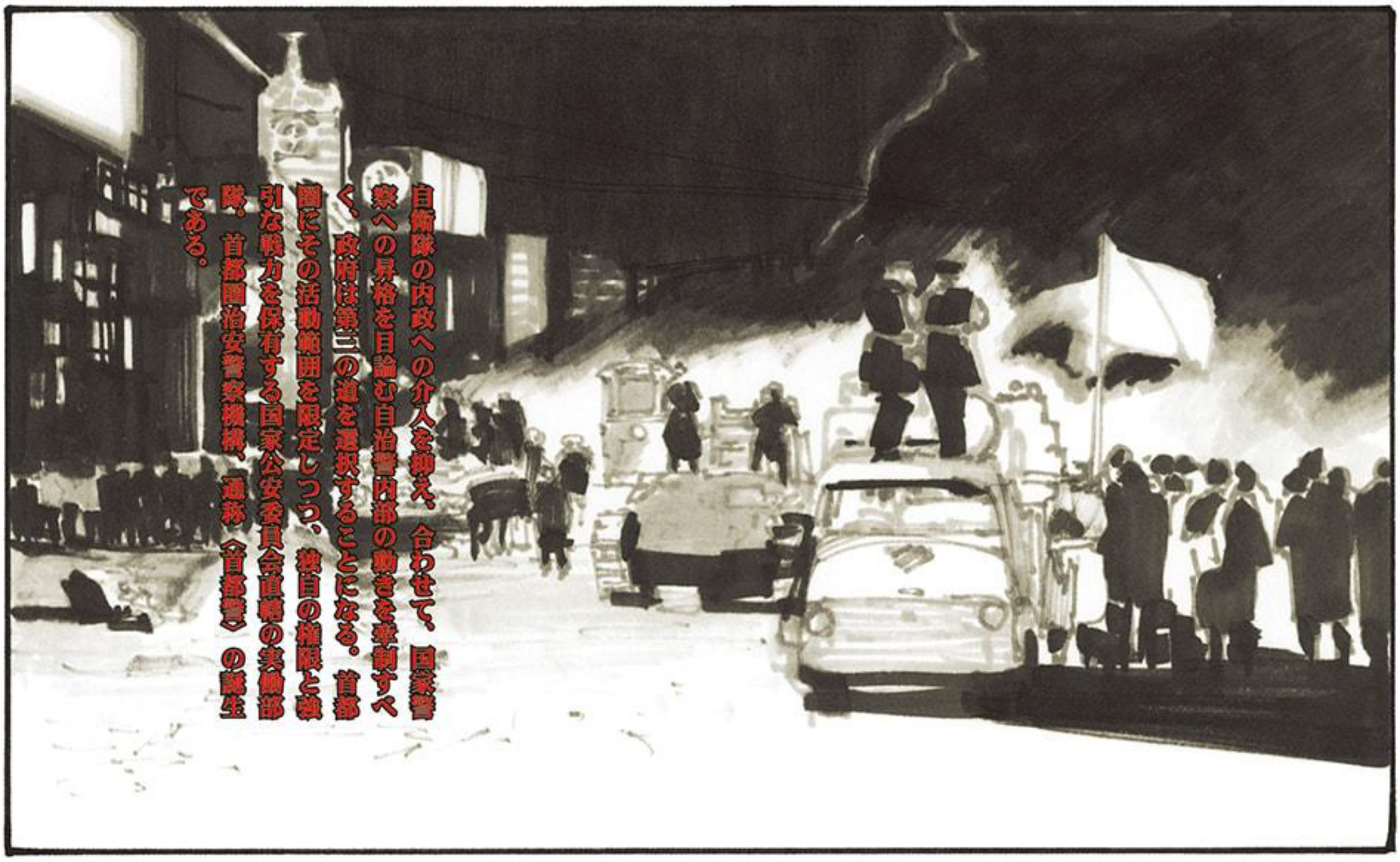
あの決定的な敗戦から××年——
占領軍統治下の混迷からようやく抜けだし、
国際社会への復帰を図るべく「高度経済成長」
の名の下に強行された急速な経済再編成が、
その実を結びつつある一方で、この国は多くの
病根を抱えていた

ホテル
教会



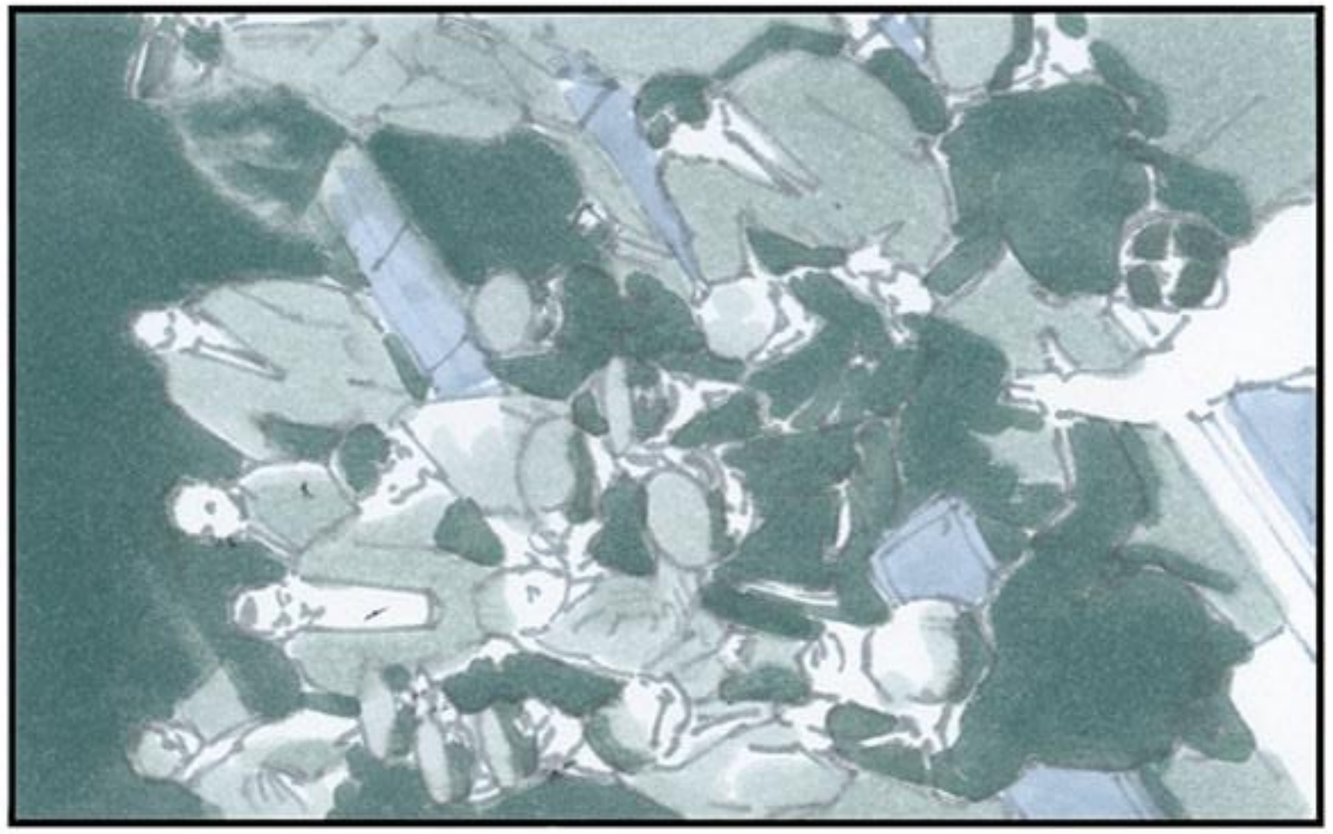

わけても強引な経済政策が生み出した失業者の群れと、その都市流入によるスラム化を温床として激増した組織的凶悪犯罪は、これに対処すべき自治体警察の能力を越え、深刻な社会不安を醸成していた

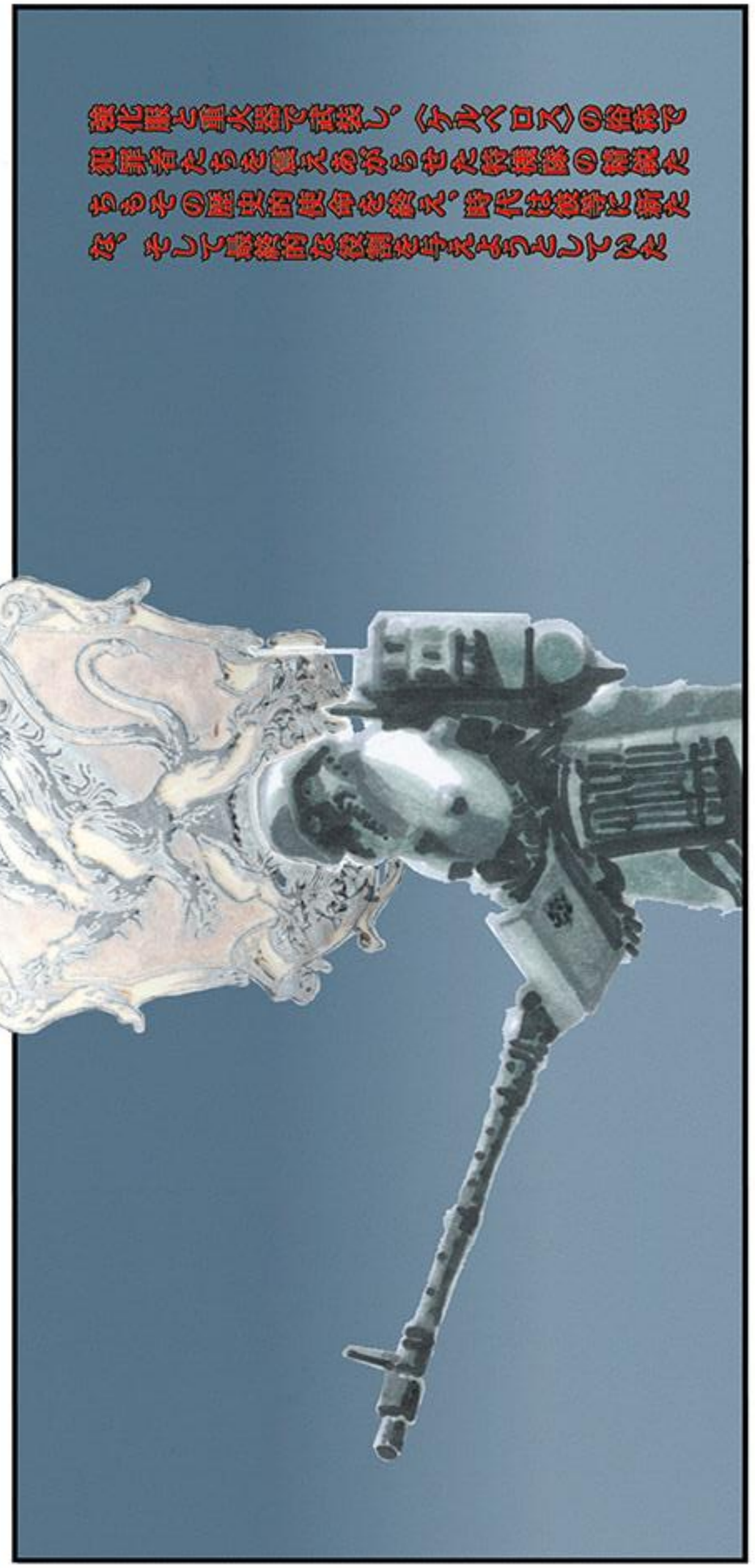


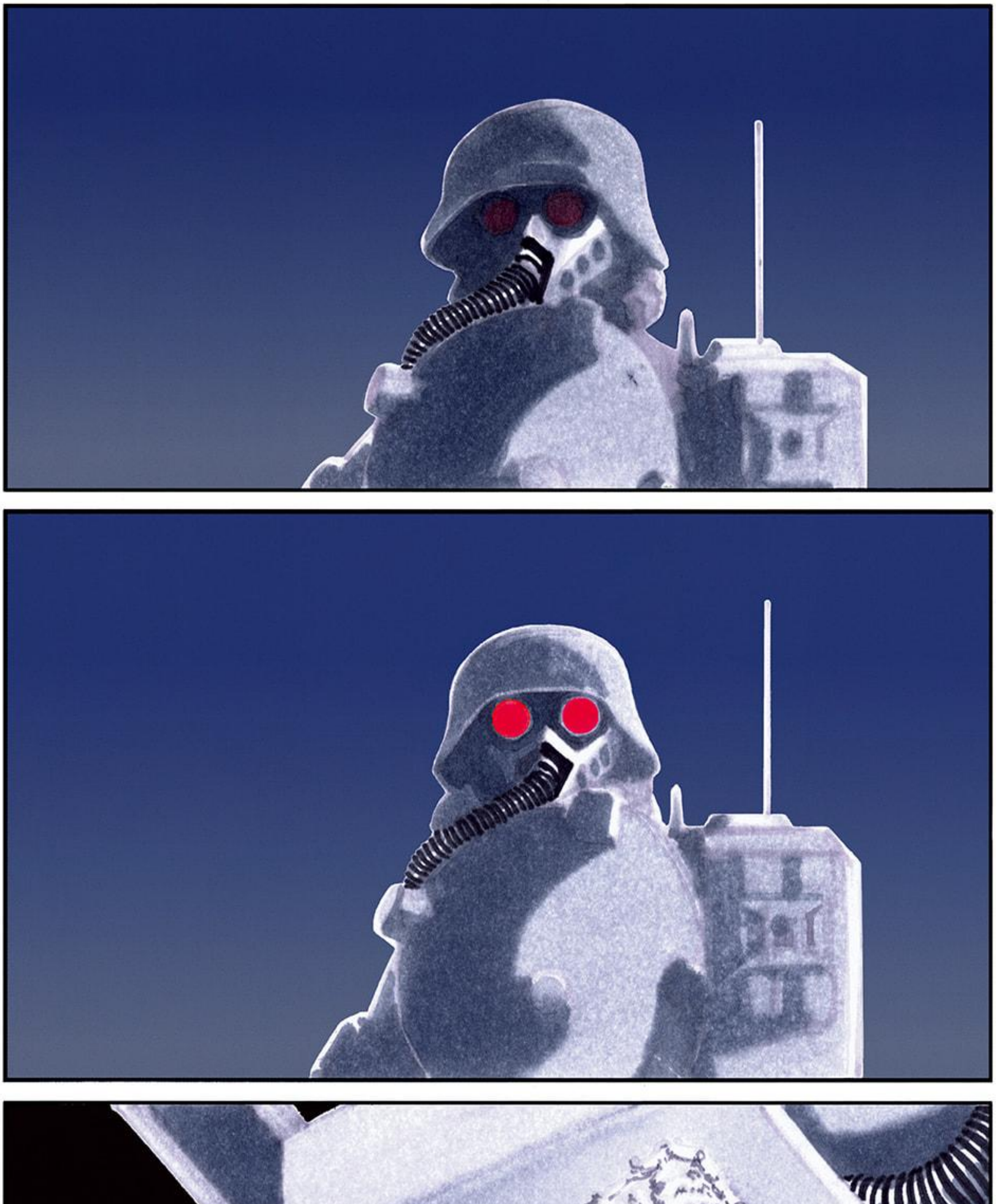

自衛隊の内政への介入を抑え、合わせて、国家警察への昇格を目論む自治警内部の動きを牽制すべく、政府は第三の道を選択することになる。首都圏にその活動範囲を限定しつつ、捜査の権限と強引な戦力を保有する国家公安委員会直轄の実働部隊。首都圏治安警察機構、通称《首都警》の誕生である。

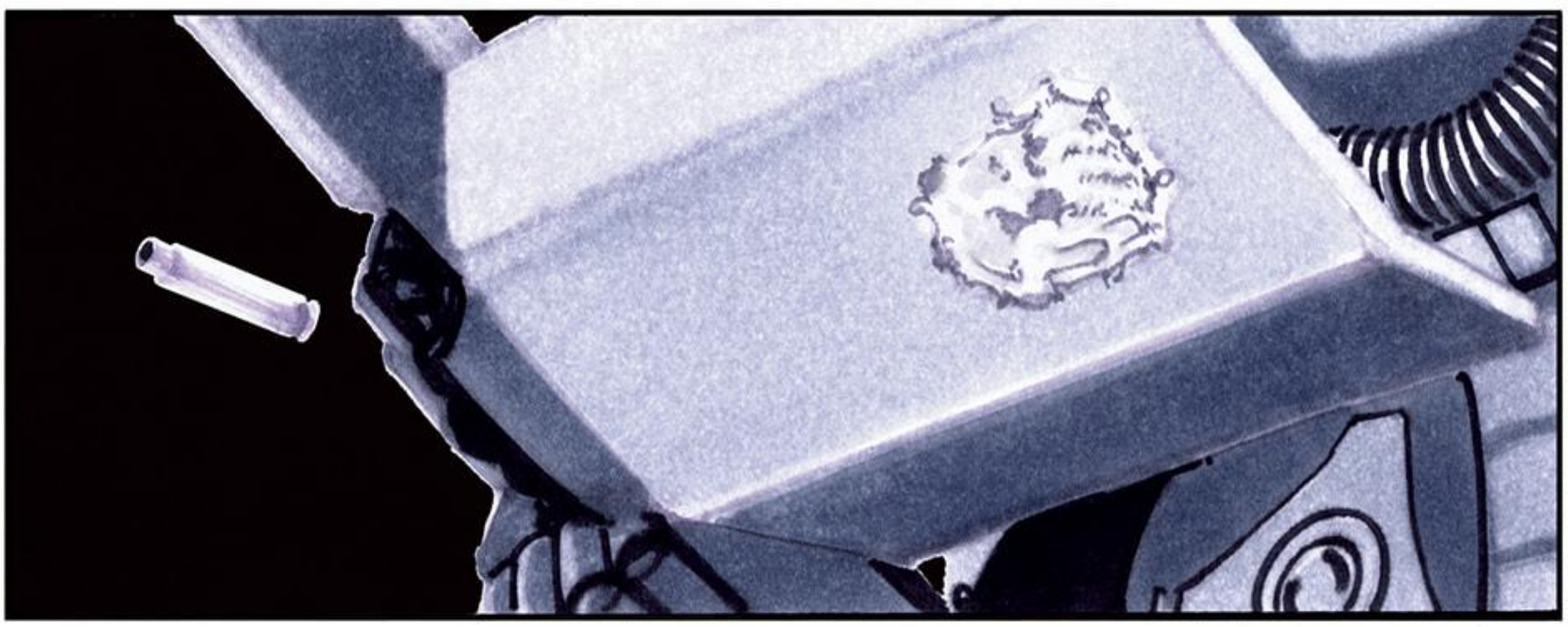
その迅速な機動力と強大な打撃力で、首都を
舞台に治安の番人としての栄誉を独占し、第
三の武装集団として急速に勢力を拡大した
《首都警》・しかし当面の敵であった武装強
盗や暴力団にかわり、組織された反政府勢力
＝都市ゲリラが台頭するに及んで状況は大き
く転回することになる

様々な立法措置によって非合法化を余儀なく
された政治団体、わけても《セクト》と俗称
される武装集団と《首都警》の中核をなす
「特機隊」との闘争は苛烈をきわめ、時に市
街戦の様相を呈する事もしばしばであり、激
しい世論の指弾を浴びた







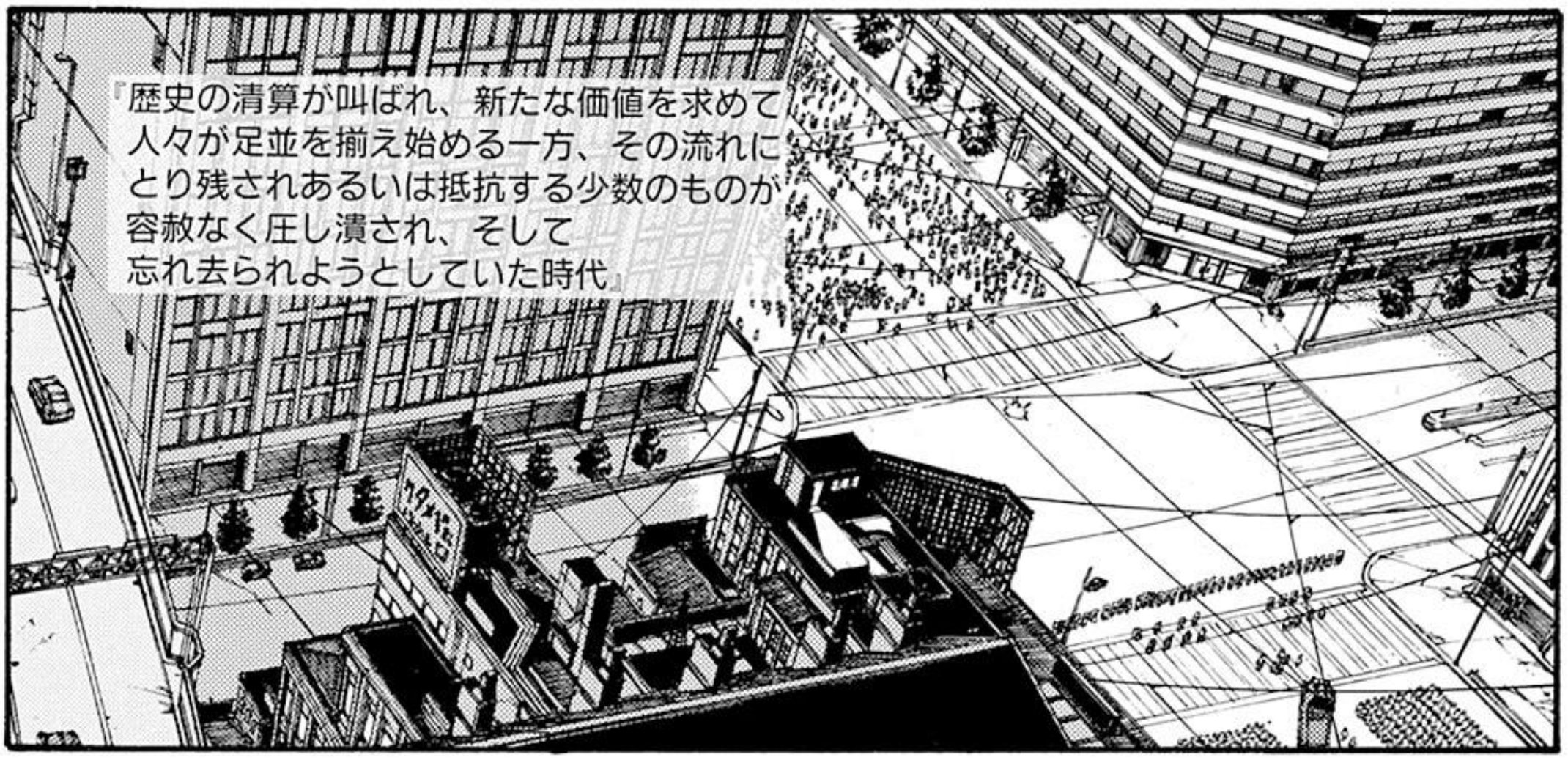


STUDIO 2B Co.,Ltd.

GRAPHICS

KAMUI FUJIWARA

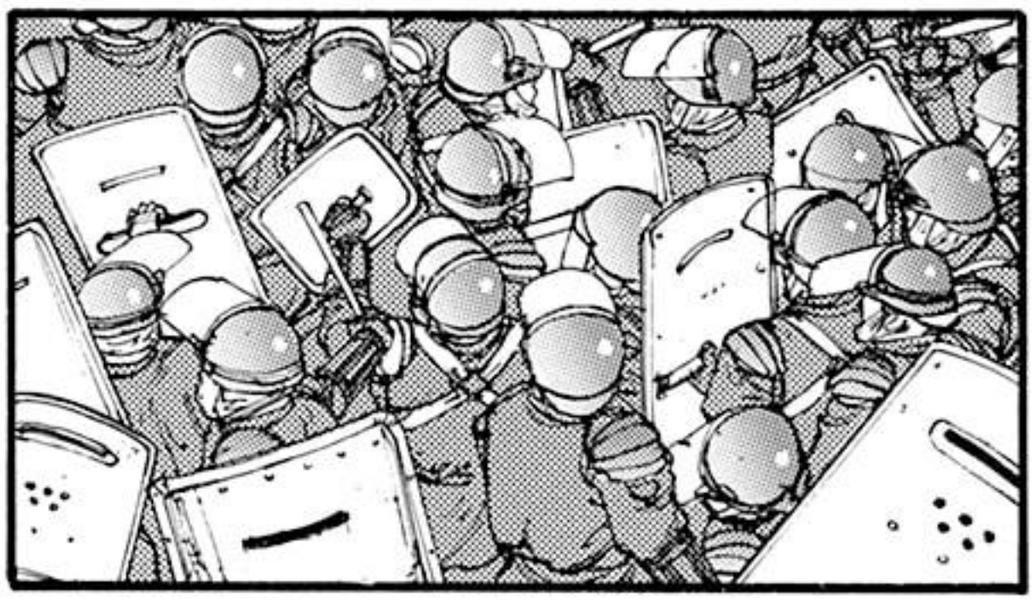
藤原カムイ

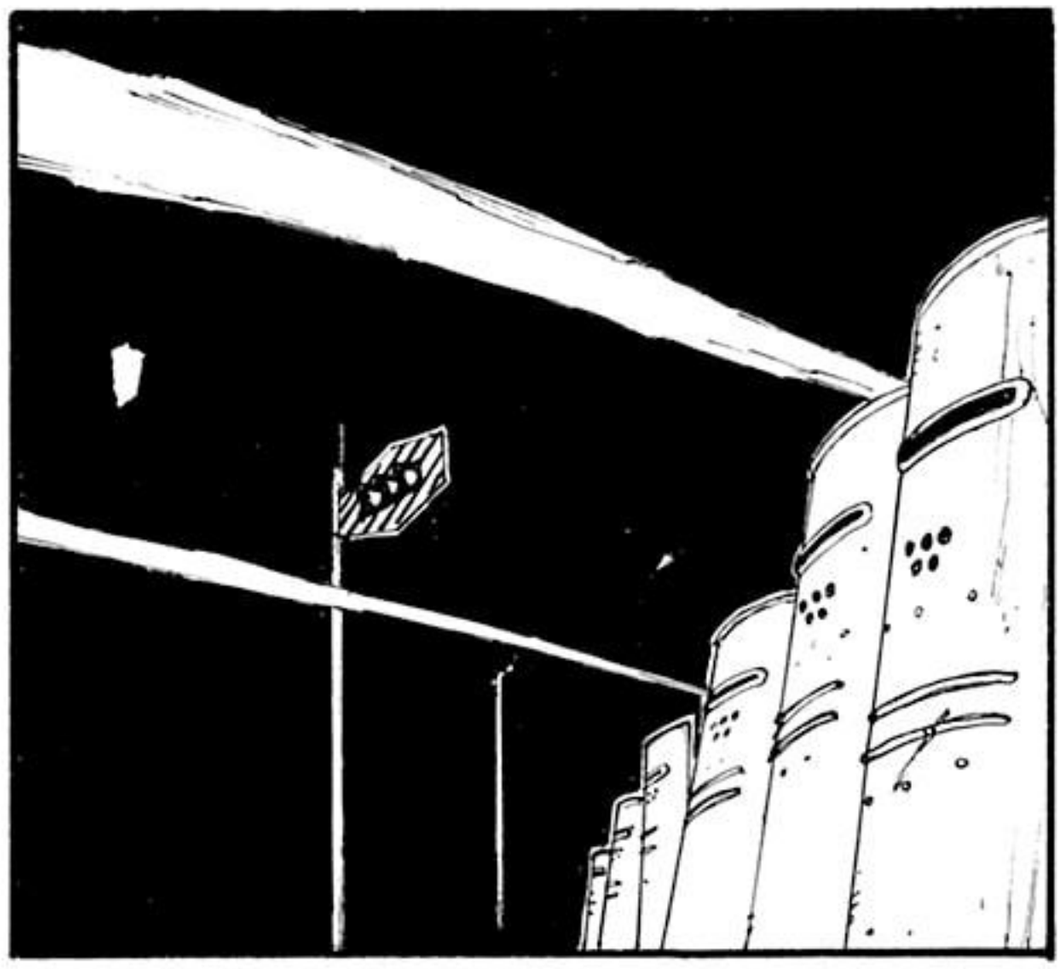


SCRIPT

MAMORU OSHII

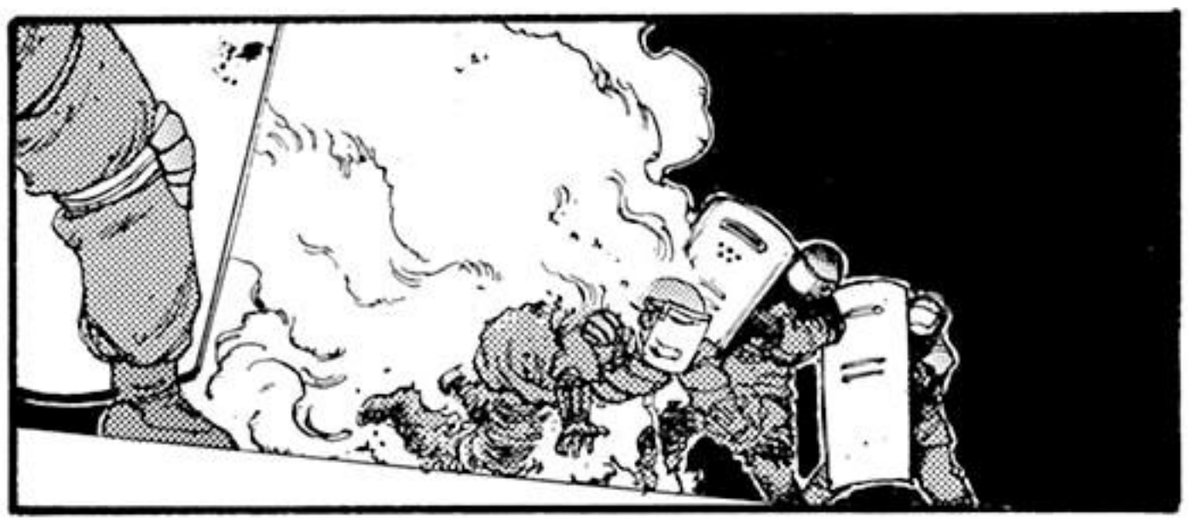
押井　守





MECHANICAL DESIGN
YUTAKA IZUBUCHI
出渕　裕

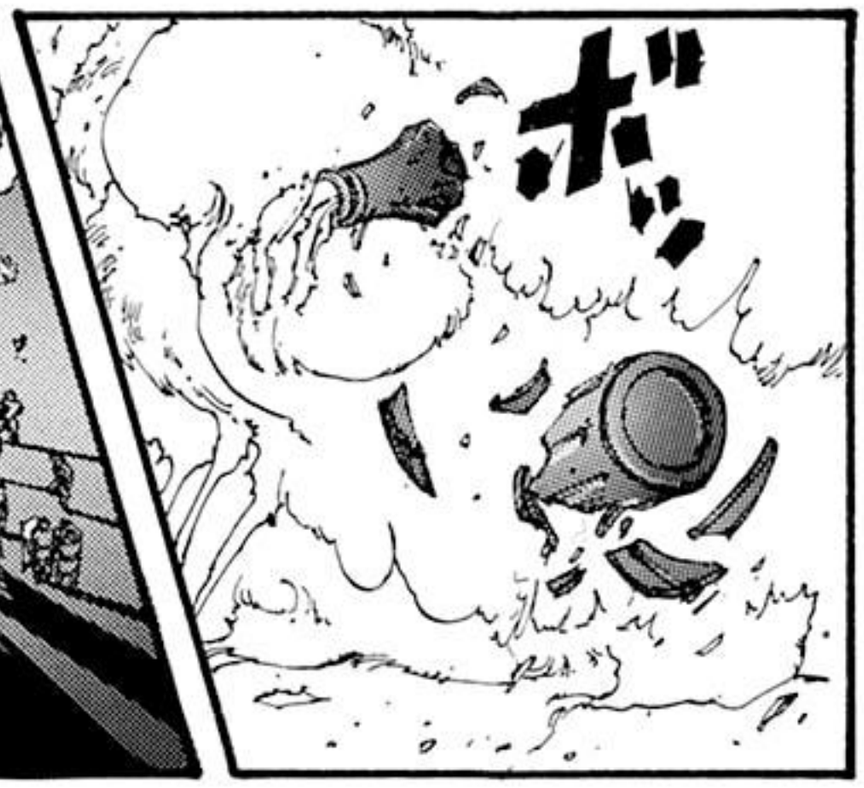
SPECIAL THANKS TO
KAZUNORI ITOH
伊藤和典



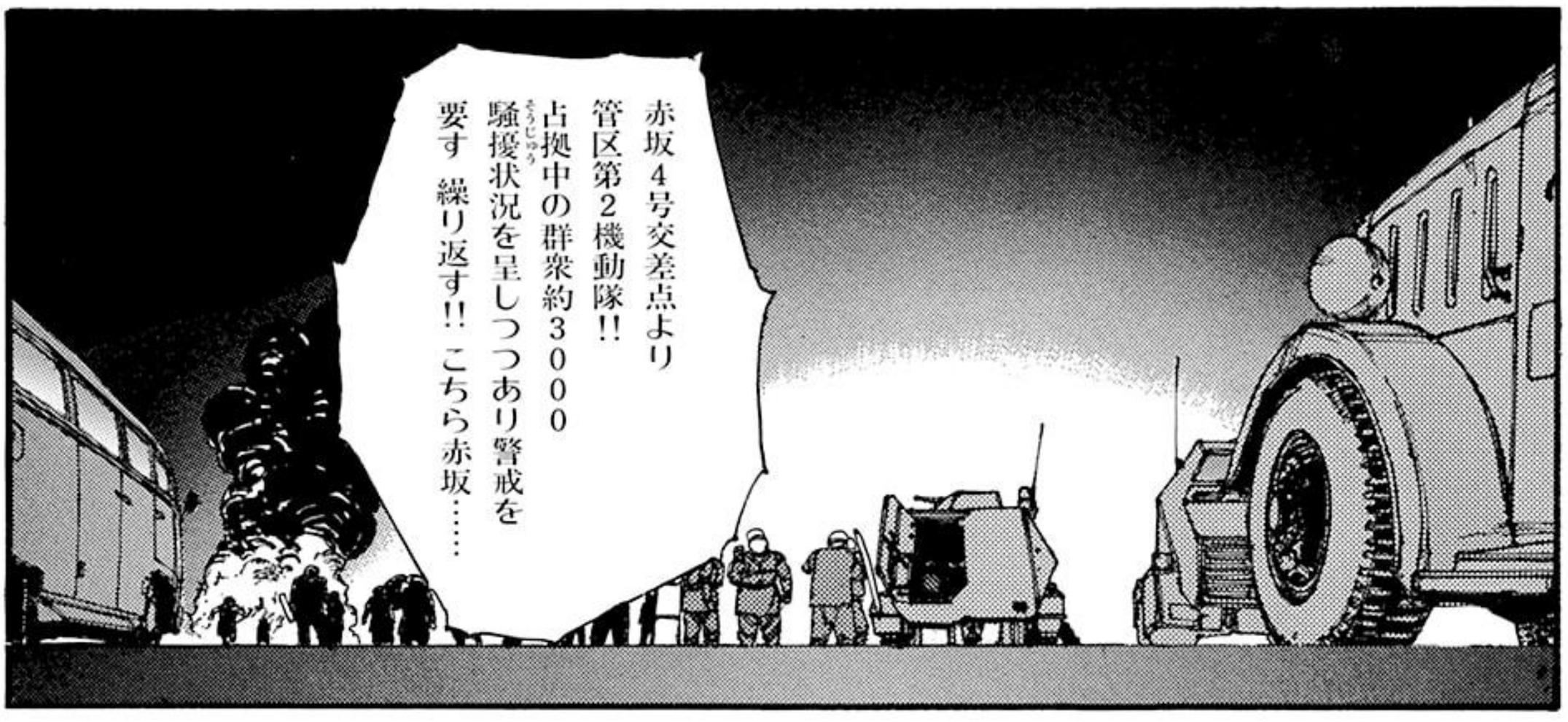
株式会社

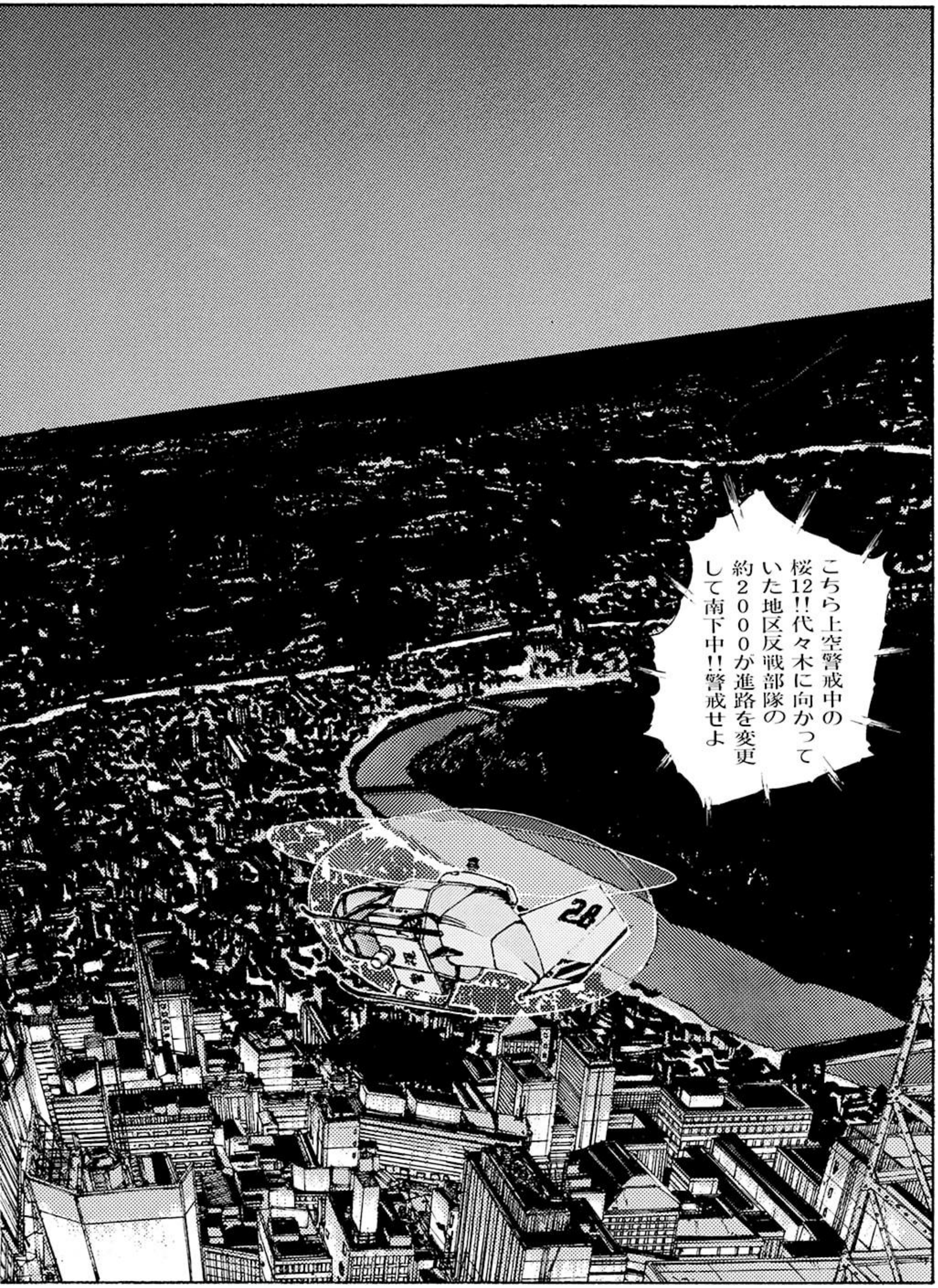
特製の
モロトフカクテルだ
いくらでもあるぞ！
カバチャ

それから
こいつは
頃合を見て
使え！
ゴド


ボッ

阻止線を後退させて
車輌を前面に
押し出せ
放水車何をしている
集中放水して投擲(とうてき)距離に
接近させるな！


赤坂４号交差点より
管区第２機動隊!!
占拠中の群衆約３０００
騒擾(そうじょう)状況を呈しつつあり警戒を
要す　繰り返す!!　こちら赤坂……


こちら上空警戒中の
桜12!!代々木に向かって
いた地区反戦部隊の
約２０００が進路を変更
して南下中!!警戒せよ
し約い桜こ

ACT.1 捨て犬

THE FORSAKEN DOG

やめた方がいいな

いま後詰めの部隊を失うと前面阻止線を突破された時に潰走するしかなくなる

この場に筋金入りの2000が合流すれば火に油だ！
それとも他に策でもあるか！

あの燃え方…

マグネシウムやナパームジェリーを混合した特殊火炎ビンだな

素人がおいそれと手にできるしろものじゃない

半田 元(39)
HAJIME HANDA

この中に〈セクト〉のメンバーが!?

……

とはいえ全体としては烏合の衆 撃って出れば一度の突撃で蹴散らせる検挙の網に数人でも引っかかれば儲けものか

うおーっ

時機を失えば突撃の効果も薄れる撃って出るなら今だ

〈首都警〉との共同警備とはいえ現場の指揮権は我々にある！
これ以上の口出しはやめて貰おうか！

ドーン

だ 投擲爆弾

全員検挙ッ！

突っ込め——ッ！

ボッ

ボッ

ボッ

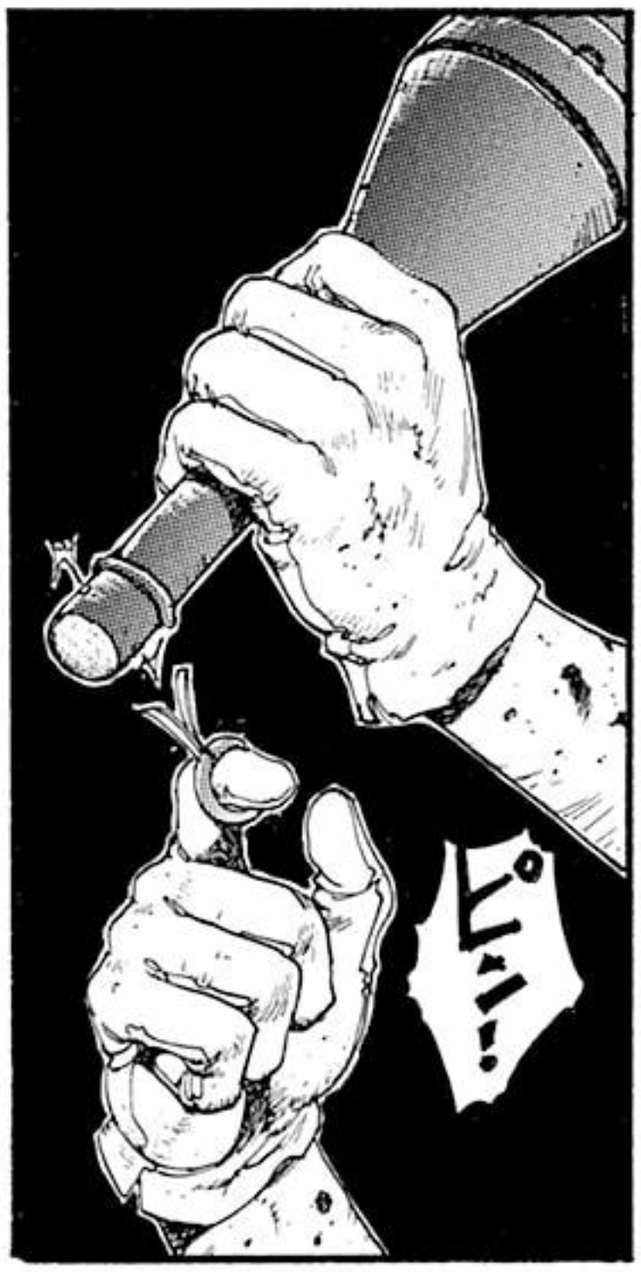
ドドド

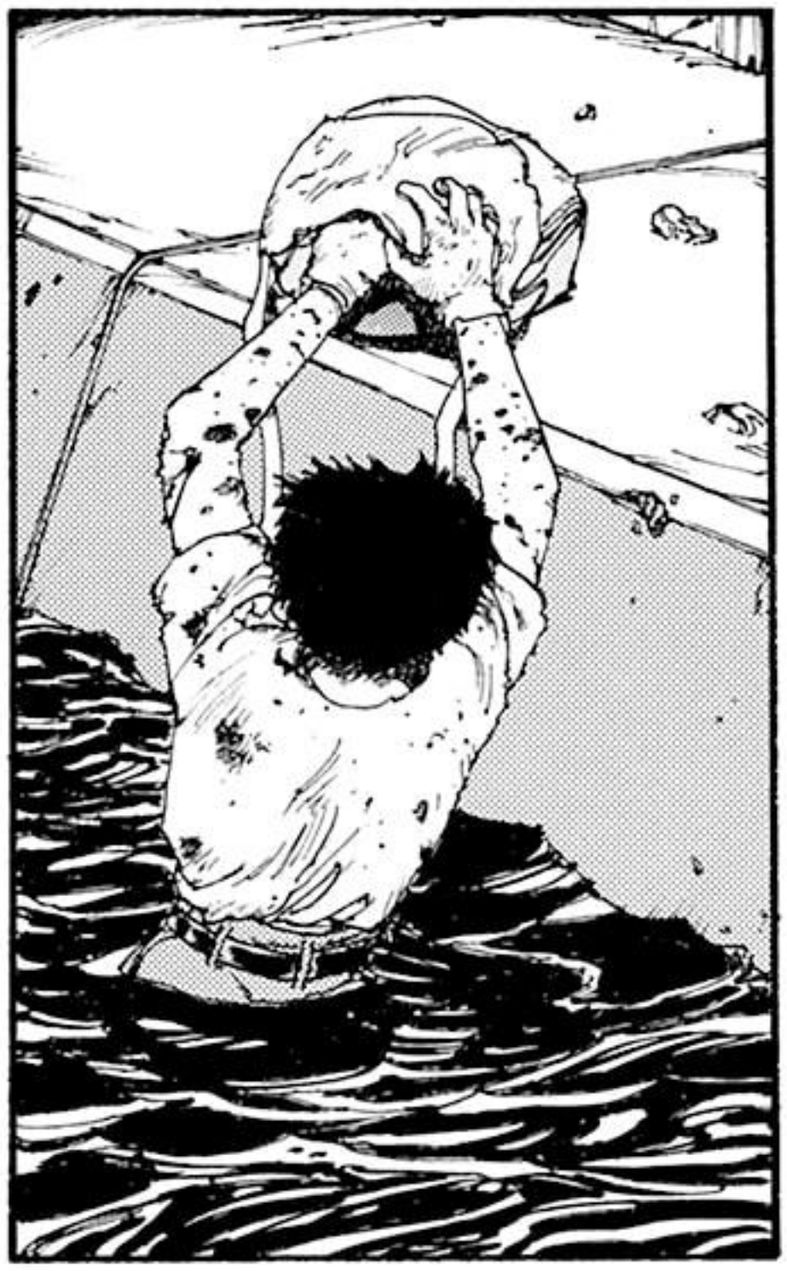
特機隊だ！

荷を捨てて逃げろ！

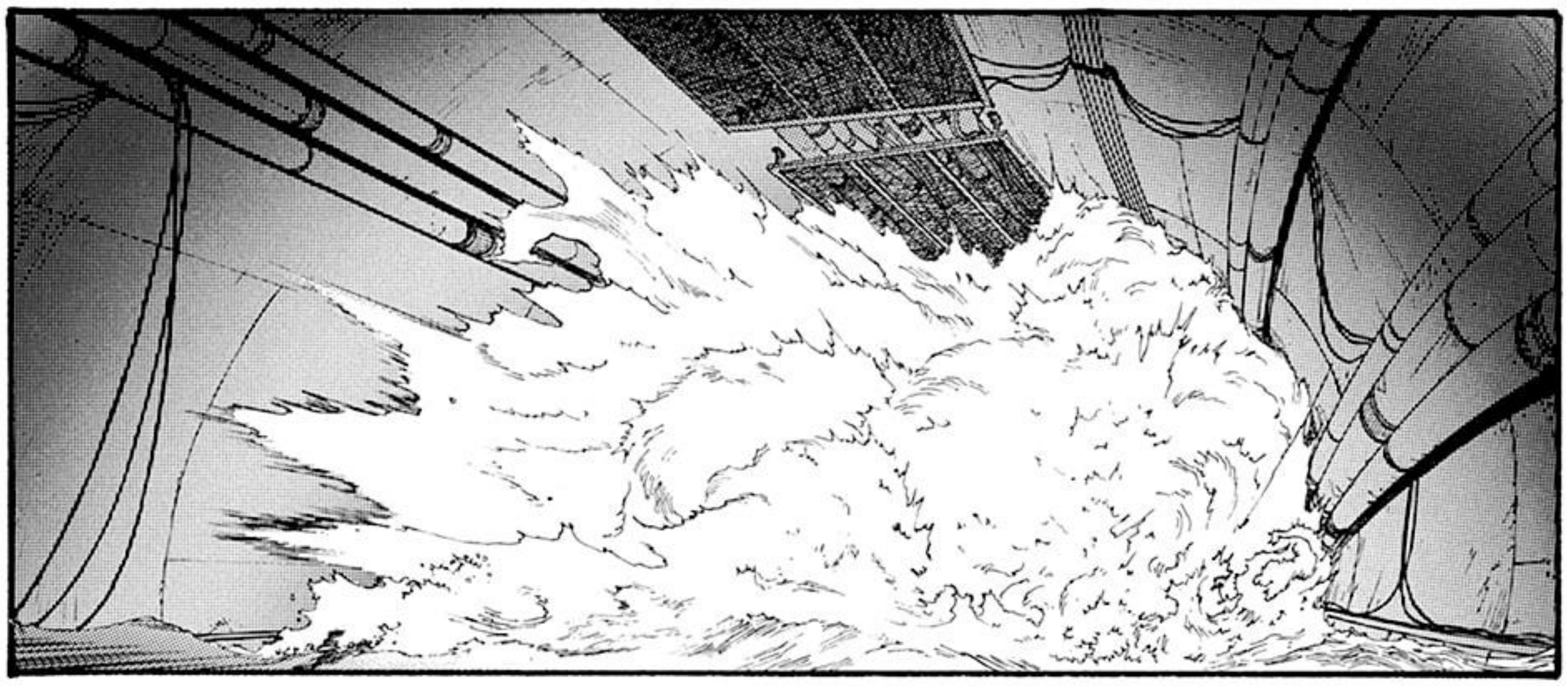
ガガガ

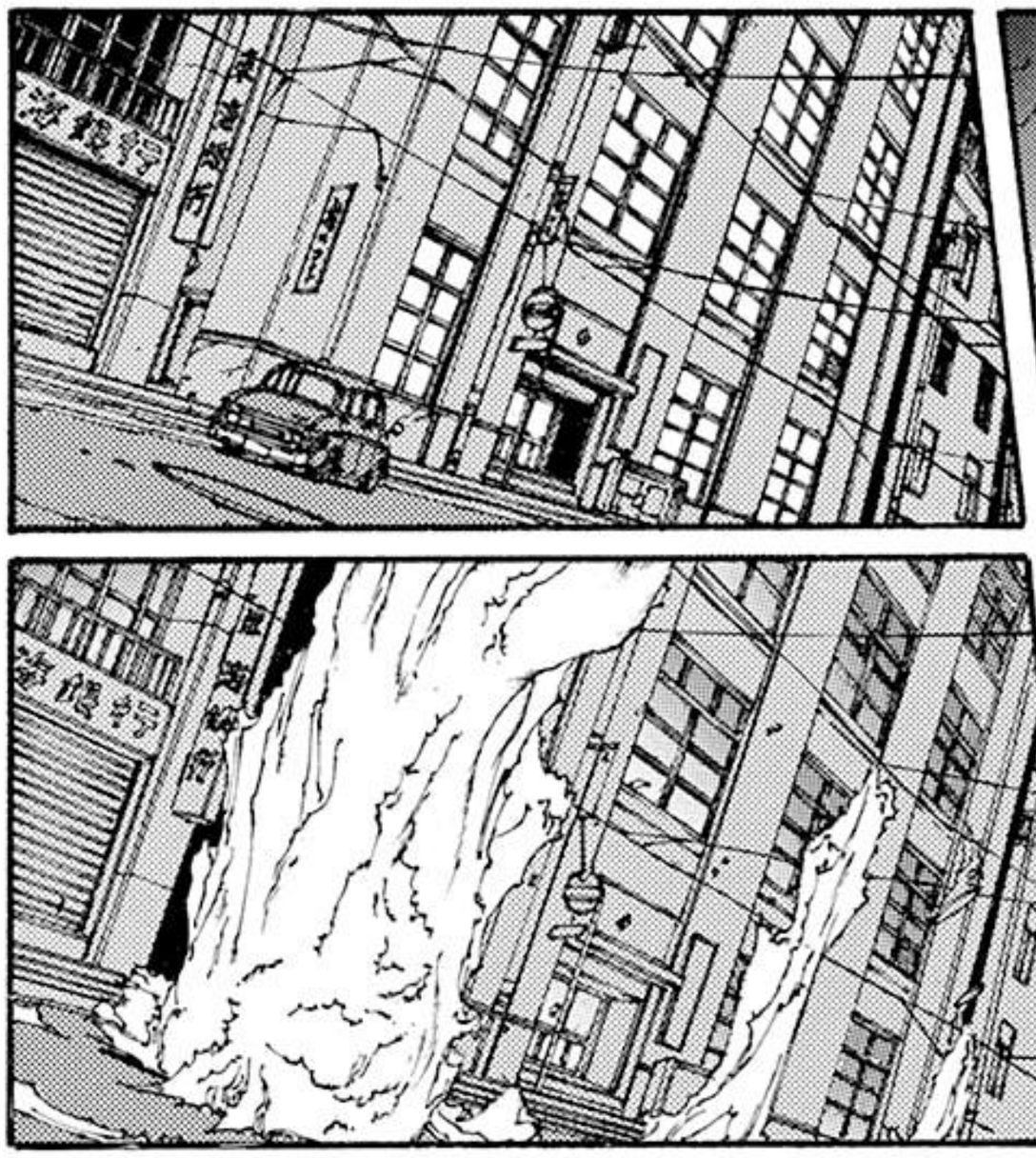
ドガガ

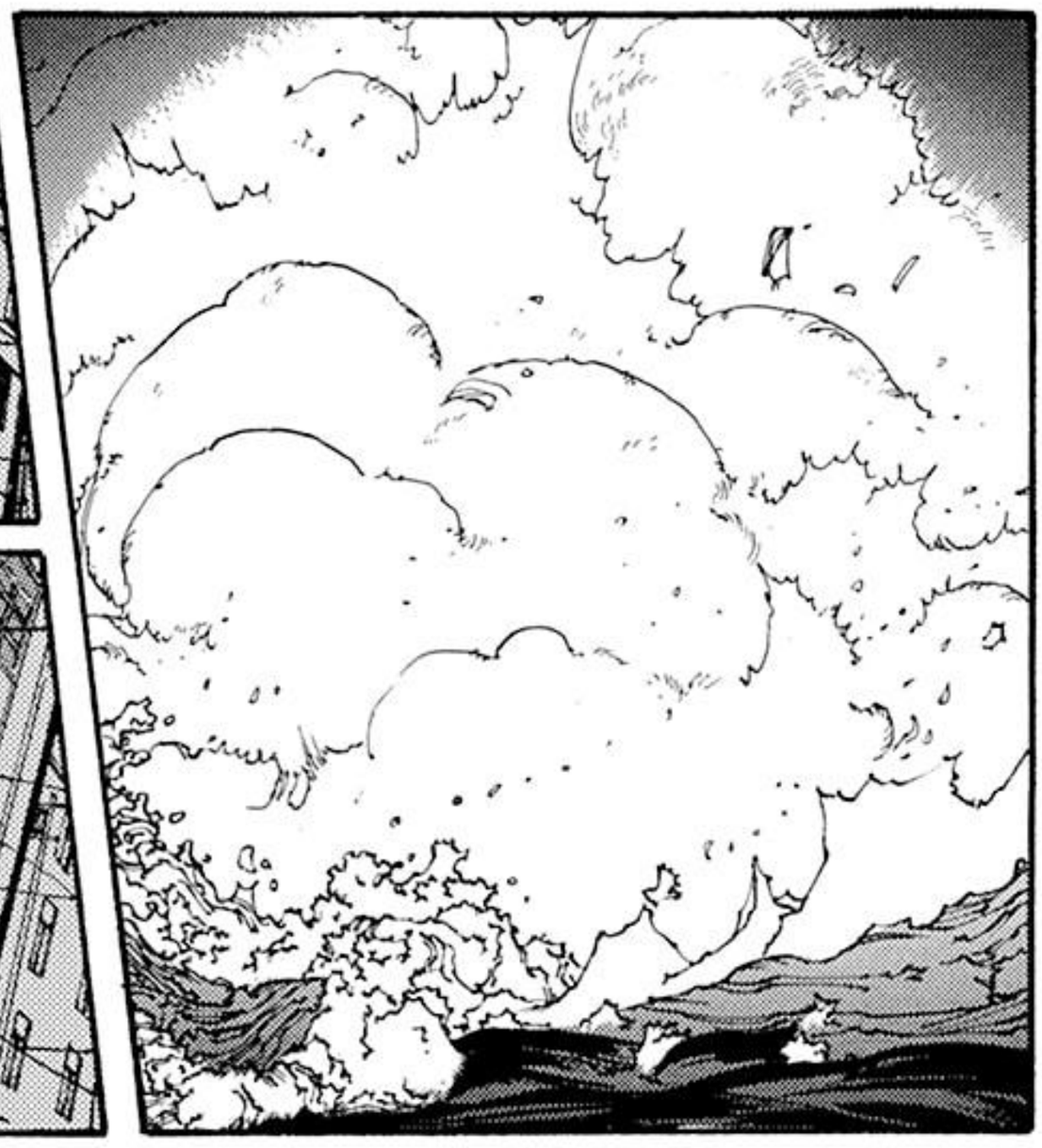

!!ﻻ

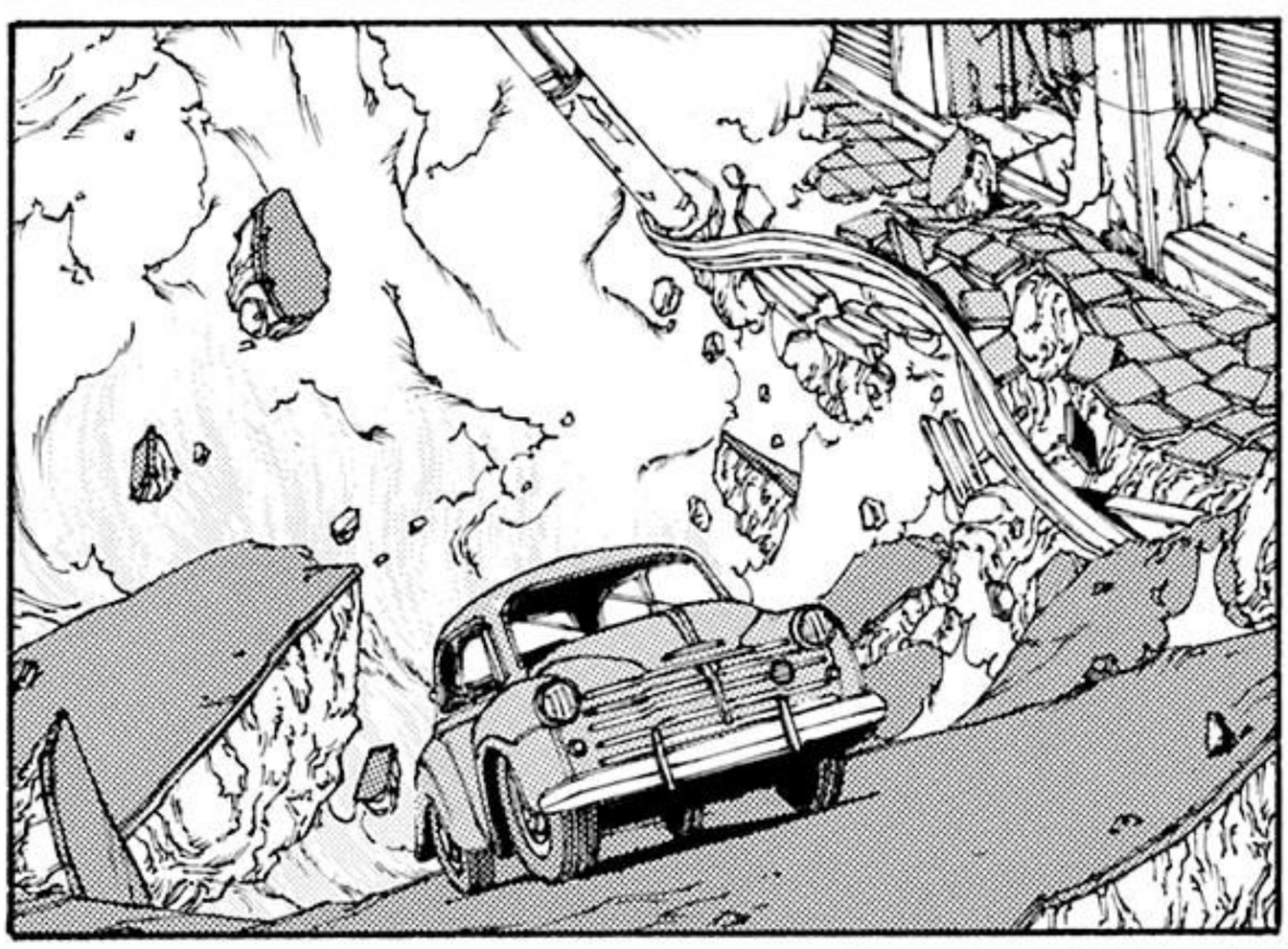


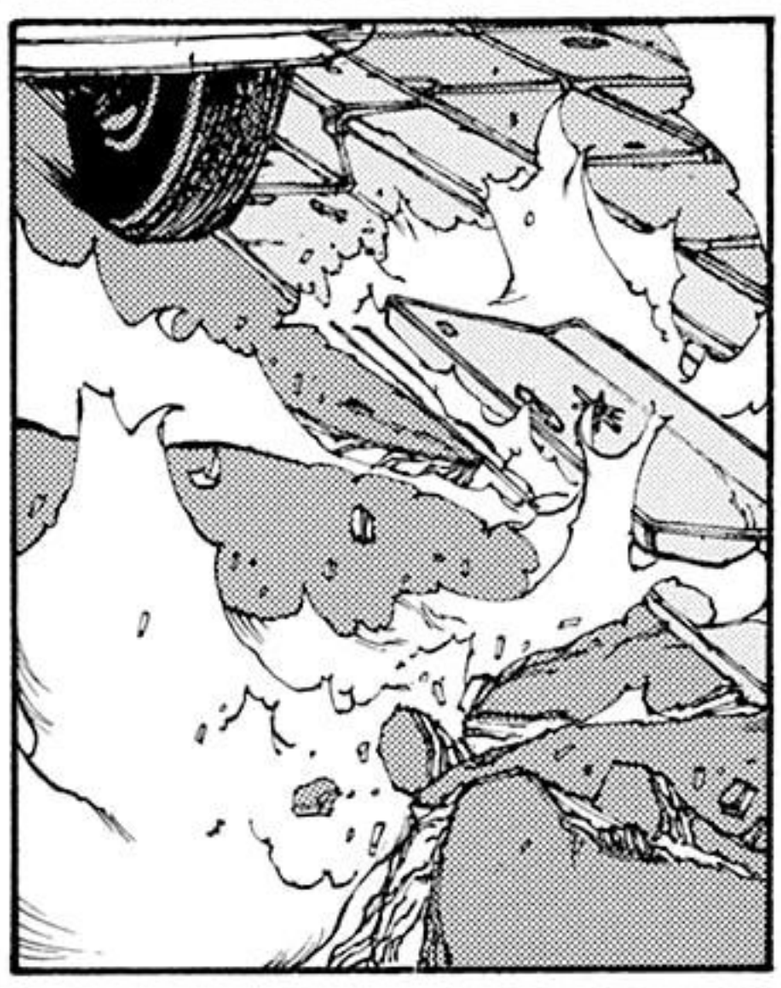
ドゴ
ドゴ











もう駄目
家に帰りたい

地下鉄も止まってるらしいし……
ゴメンこんな騒ぎになると思わなかったから

ゴト

そこまでだ

両手を見える所に置いてその場に伏せろ！

何 馬鹿なこと云ってるの！大ケガしてるのよ早く運ばなけりゃ

突っ立ってないで手をかして！

……

ズリ

早く！

チャッ

きゃ〜〜〜〜〜っ

ドキューン

……なぜ撃ったの？

……!?

首都警

カコォン

どうして殺したのよォ!!

ガ!!
この大馬鹿野郎ッ!
サポートがいなけりゃその頭とオサラバしてたところだ!
何故銃口を外した!
射線上に一般市民が…
あの女が合法デモの参加者を偽装した〈セクト〉のメンバーでないと何故云える?
……
わかってんのか!
俺達が相手にしてるのは気紛れな犯罪者でも狂暴さだけが取柄のゴロン坊でもない!
目的の為ならどんな汚いまねでも平然とこなすだけの強靱な意志力を持ち しかも犯罪者としての負い目なんぞ
これっぽっちも持たない!
そういう連中だ

いいか
オレたちの任務は
捜査でも警備
でもない！

これは
オレたちと奴ら
の戦争だ!!

お前が殺らなければ
奴らがお前を殺す
何故殺されるのか
その意味もわからん
間抜けとしてだ！

それが嫌なら
あ・ち・ら・で覚えてきた
ことなんぞドブにでも捨てちまえ！

見かけない
顔だな

第2小隊の新人
ふた月前まで
勝島の突入※に
いたらしいけど

6機の？

例の人事交流制度の
唯一の志願者だって
それも実戦部隊への！
警視庁との
共同警備体制に
御執心な
安仁屋部長
にとっては政治的
デモンストレーションの
格好の素材って訳よ
少なくとも〈首都警〉は
今までの行きがかり
を越えてそれを
望んでいるってね

それで
いきなり
第一線配備か

……

……

…ひでえ話だ
あの坊や自分の
置かれた立場が
判ってるのか？

判ったところで
結果は同じだ
そうだろ？

※勝島の突入＝勝島に駐屯地を置く、警視庁警備部第6機動隊の突入小隊

あの女が〈セクト〉のメンバーで
ないと何故言える

殆どが集会のお題目を信じてやって来たちよいと
世の中に疑問を持ってる善意の一般市民でやつだ
……だが一度拘留され公安に取調べを受け警察が
どんなものかタップリ思い知らされ出てきた時は
奴らの潜在的シンパに変わってるって寸法だ……

何人かはまた街頭に出てまた
検挙され学校や職場でマーク
され 身の置きどころを失くし
奴らの群れに
投じる

よく見ておけ

あの中の誰かはいつか
お前に銃を向けるかも
しれん

ゴロン

上で警備に立ってりゃ命までは狙われん
殺しもやらんですむ

何故こんなところへ来たんだ？

入隊を志願した動機は？

御両親の意見は

……係累はひとりも

おりません

それじゃ警察で

出世はできんな

まさか英雄になりたくて

来た訳じゃあるまいな

ここじゃそういう馬鹿は

長生きはできんぞ

どうして突入小隊でなきゃならんのだ

ダン

ダン

6機の突入がどれほどの

ものかは知らんがここじゃ

ひとりのミスは他の全員の

生命にかかわるんだ！

正直云って迷惑なんだよ

入隊の動機は？

何故こんなところへ来たんだ

妙に頑くなな奴でして一体何を考えているのか…

……

前の部隊でも極端につきあいの悪い男だったようですがここに来てからも必要以外全く口をききません正直なところ扱いかねております

孤独な突入班員なんざ お調子者の狙撃手より始末に悪いこのままじゃ小隊の士気にも影響しますな

まあそう云うな

6機の突入といえば警視庁の精鋭だ確かに対人関係に難ありの変り者だが成績そのものは抜群だし揉まれてるうちに一人前になる習うより慣れろだ

安仁屋 ここじゃ慣れてる暇がないんだ その前に殺られちまうからな

それより昨夜の件だ
その為にこうして出向いて来たんだからな

また公安部の苦情か

検挙者ゼロでは只の消耗戦どころかむしろ戦略的損失だそうだ

奴らの云いそうなセリフだ

それだけじゃないあちらさんからも厳重な抗議が来てる 共同警備の申し合わせに対する重大な侵犯行為だとなぜ事前に通告しなかった

洩れるのを承知でか？

自分の縄張のしかも足の下で勝手なまねされりゃお前だって笑って済ませちゃいられんだろう！

人目についてくれるなと云うから下水に潜り込んでドブ鼠のまねまでした

派手な鼠だ目抜き通りに大穴あけてケーブルの復旧にどれだけかかるか見当もつかんそうだ

…な 共同警備体制の推進なんて無駄はやめちまえ

……

所詮連中とは水と油だ合わせてみても濁って浮き上がるのはオレ達だけだ

「新しい酒は新しい皮袋に…」か 5年前の俺たちの合言葉だったな

今でもだ

巽…いま〈首都警〉を取り巻く情勢がどんなものか知ってるだろう

足を引っ張ろうとする連中にとって批判の対象にされがちな特機隊は絶好の目標だ

くれぐれも
自重して
くれよ

ん？

あの坊やの
件だが

送らせよう
最近は要人
テロも多い

特機隊の
護衛つきじゃ
却って目立つ
車を裏に
回してくれ

キャリア組を
預る地方署の
ような訳にはいかん
後詰めとはいえ
現場勤務となれば
不測の事態までは
サポートできんぞ
そのことを考えたか

意地でも
出したくなかった
志願者だ

あちらにとっては裏切者だよ
肝心なのは特機隊が彼を受け
入れたことでその後の生死じゃない

配属の希望は前衛だったな
92式の訓練は？

養成課程で40時間…しかし

次の出動から任務につけろ

※92年式特殊強化装甲服〈プロテクトギア〉の事

昨夜の事例を見ても判る通り
地下構内を利用した武器・
爆発物の移動その集積と
拡散は彼等の都下でのゲリラ
活動に必須の要件を成している

チキチキチキ

…第1第2突入小隊、及び第5狙撃小隊は
B号斜路より侵入、22号幹線水路を中心に
展開しながら網を張る。接敵後に無線閉鎖
解除、モード7Cを使用。支援部隊は第3
輸送中隊、第8通信小隊…

それと、既に伝達済みだと思うが今夜の
出動は警視庁警備部との共同作戦行動となる。
参加部隊の詳細が判明したので連絡する。
第2機動隊通信支援小隊、第6機動隊突入小
隊…

構内を常時制圧することは無論不可能だが、
彼等の跳梁に一定の制限を加え、また有事に
緊急展開してその兵站線を寸断し得る能力を
獲得する為にも、今後暫くの間、有力な情報
に基づく警戒出動を繰り返す　遭遇した場合
に は徹底的に叩け！
効果があがるまで各中隊単位に輪番制で
ドブ掃除だ。覚悟しとけ

カチャリ

…環状線内の検問は第5機動隊二個中隊が
これにあたる。構内での指揮権はこちらに
あるが、くれぐれも揉め事を起こすなとの
お達しだ。出動は30分後…以上、質問は？

……

ピーッ
ドドドドド

ピピピピー
ピーッ
ドドドドド
自衛隊明るい社会

あいうタイプは
この仕事にはむきません
相互信頼が絶対条件の
集団戦闘で結局は
致命的なミスを
犯して死ぬことに
なるか独走して小隊を
危機に陥れるか
いずれにせよ一匹狼は群れに
投じるべきではありません

安仁屋部長の
やり方には自分も
不満ですがこういう
解決の仕方は隊長らしく
ないように思います

不服
らしいな

一匹狼
？

あいつの目を
見たか
あれは捨てられた
犬の目だ

……副長
誰に捨てられた訳でもない
生まれ落ちたそのときに
捨てられた奴もいるさ
そいつは生きてゆく為に今度は
自分で世間を捨てる どこかに
いるはずの主人を求めてな

しかし…
あの男は志願
してきたんですよ
自分の部隊を
捨てて

追い出される
前に出て来た
だけだ

あいつには国も警察も
主人に値しなかった
だからここに来たのさ

……

そのために
体で覚えた
たったひとつの芸だ
誰かが棒を投げて
やらにゃなるまい

それで
死ぬことに
なっても

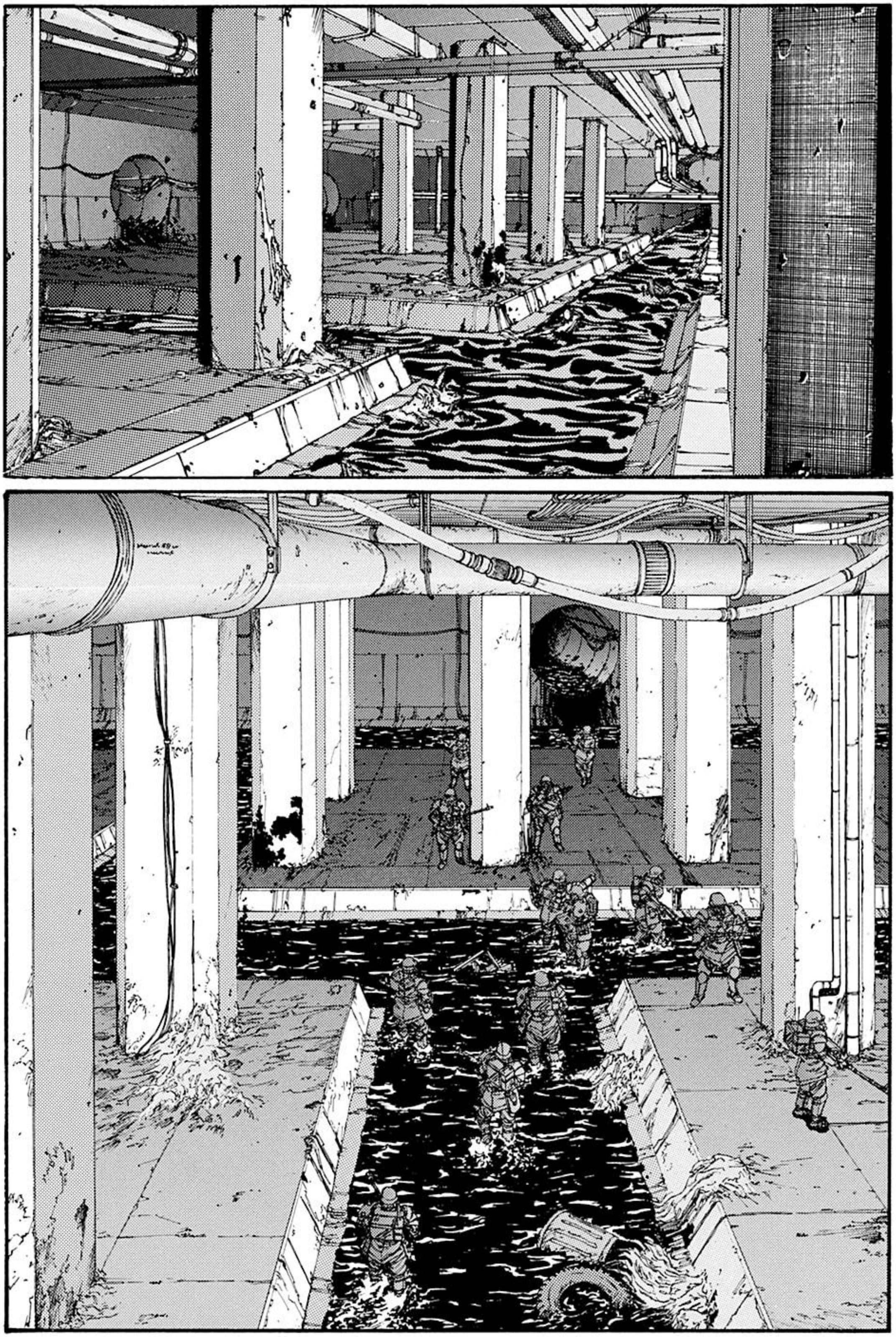
あの男が死んで
誰がそれを哀しむ？
一足先に世間を捨てた
あいつがそれを望む
と思うか

しかし…
何故ここでなけりゃ
ならんのです

おおかた
匂いを嗅ぎ
つけたんだろう

匂い？
何の匂いです

……
同類の匂い
かもしれんな



火炎ビンの直撃と
至近距離での
ソードオフに注意しろ

お前に
云ってるんだ
乾ッ！

了解

チッ

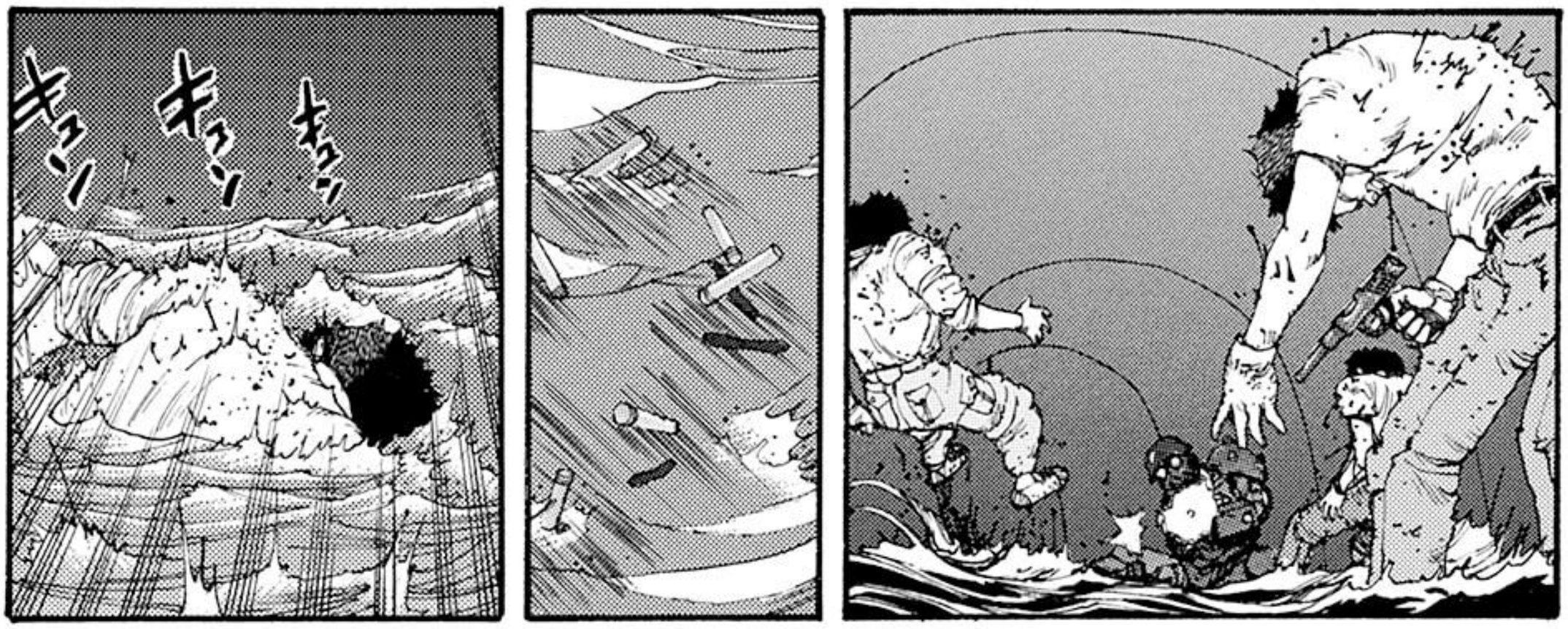
第1小隊が
追い込んだな
…くるぞ！

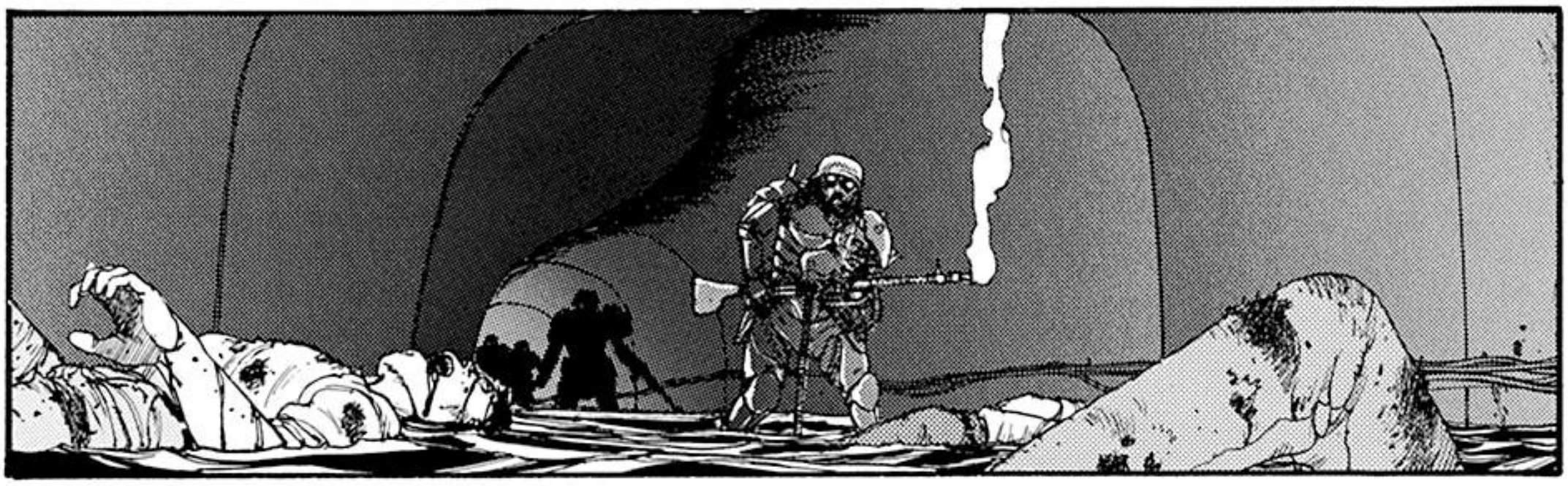
バッ

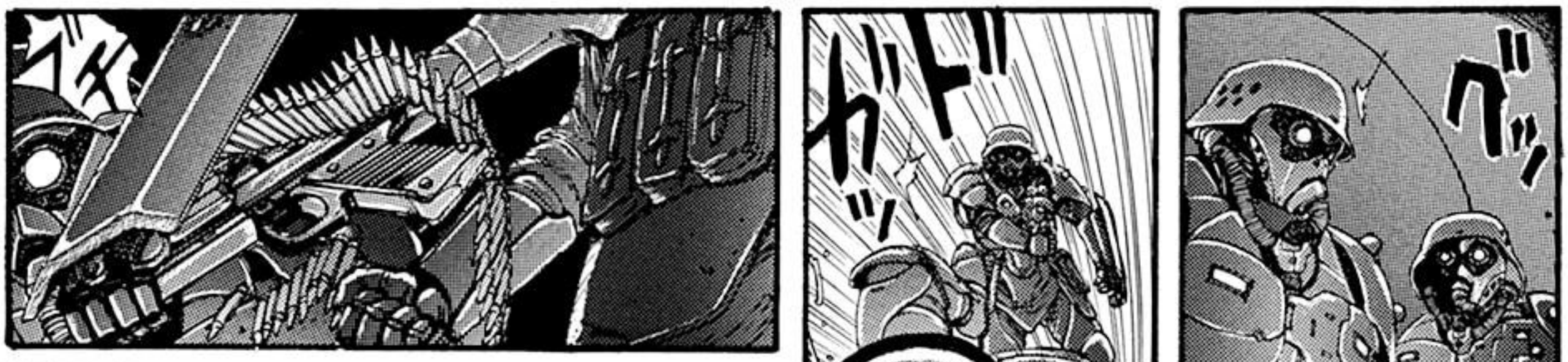
乾ッ
止れッ！

うおお
おおっ

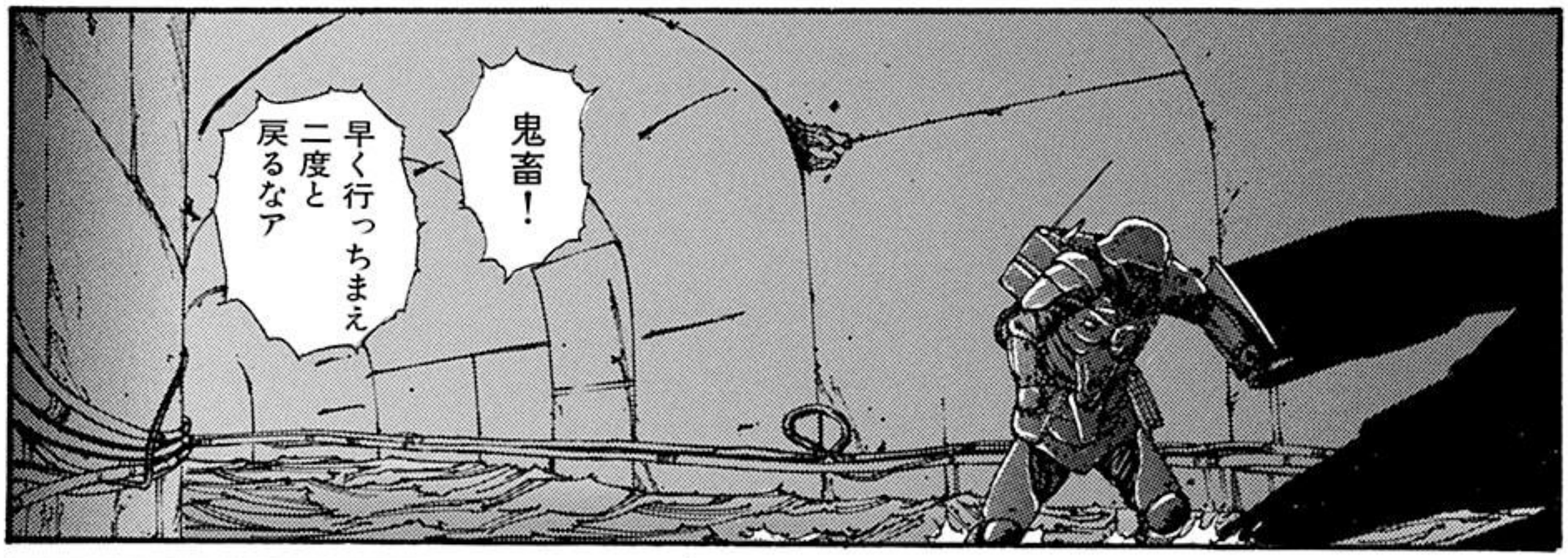
ドカッ
カッ
カッ

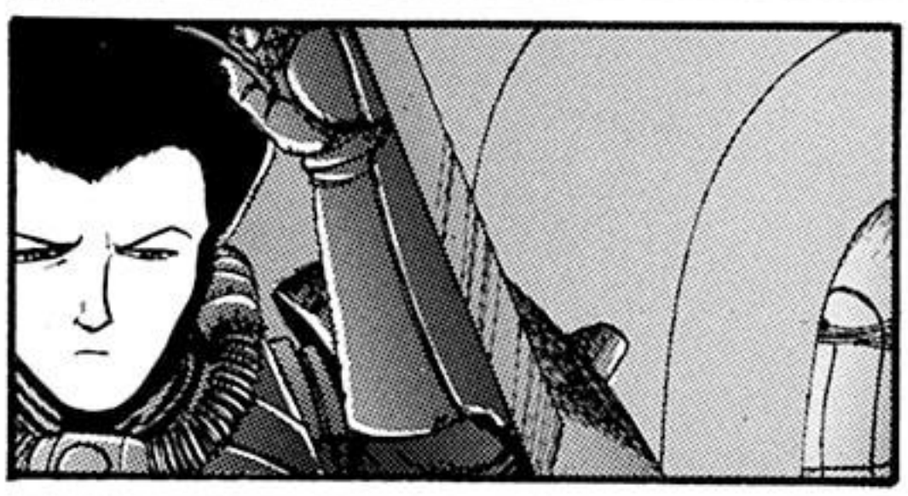

キン キン キン

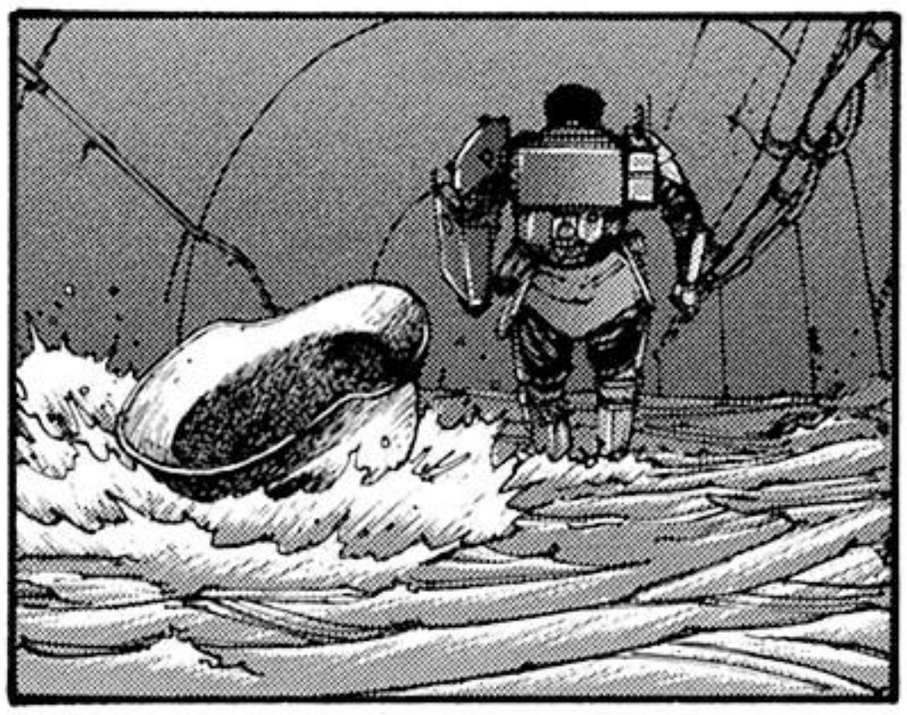


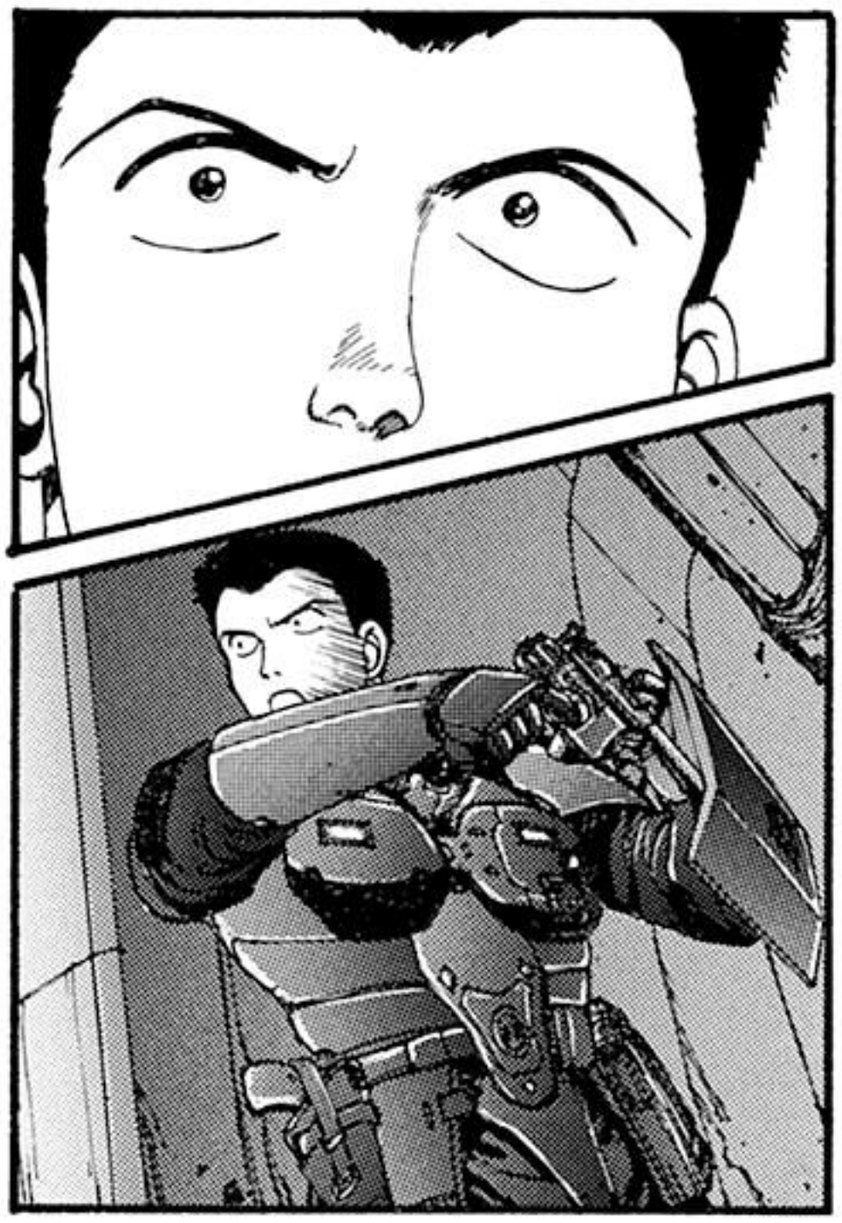

ガ
ガ
ガ
ガ
ベ
ベ
ベ

貴様のような奴は俺の隊から必ず放り出してやる任務終了まで輸送車で待機してろ行け！
そんなに人殺しがしたいかッ!!
ガ

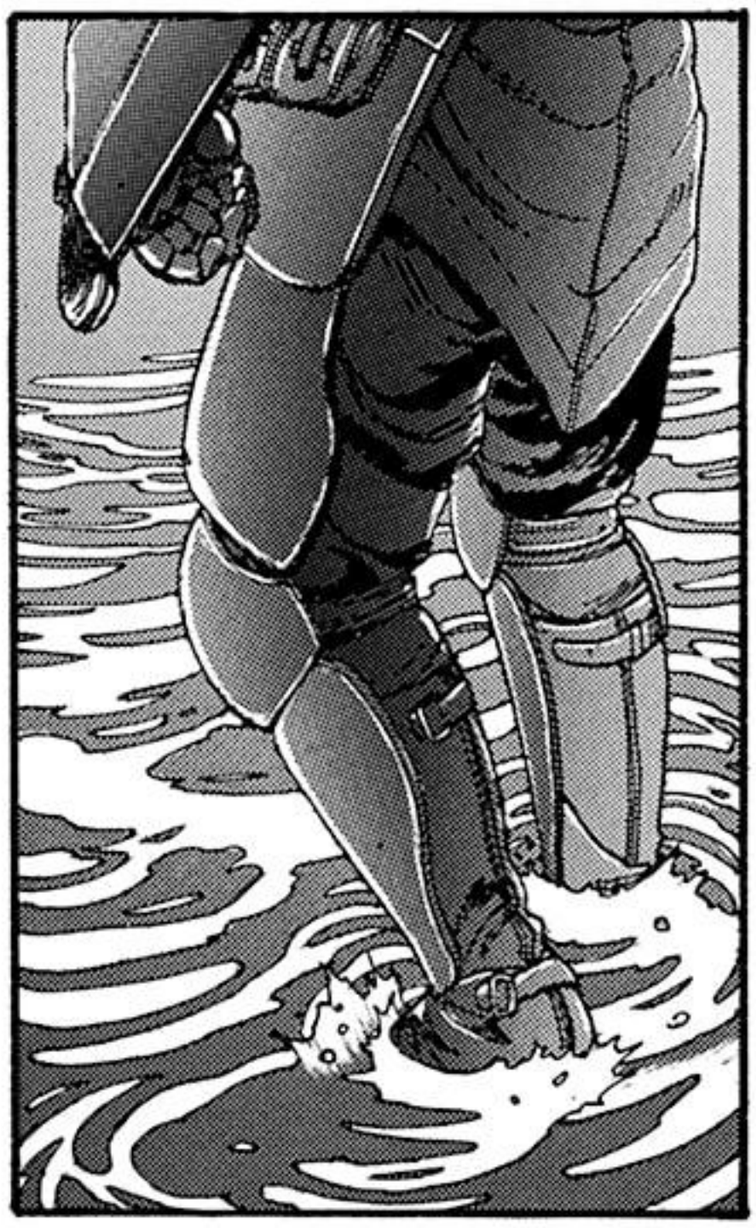

鬼畜！
早く行っちまえ
二度と
戻るなア







バシャ

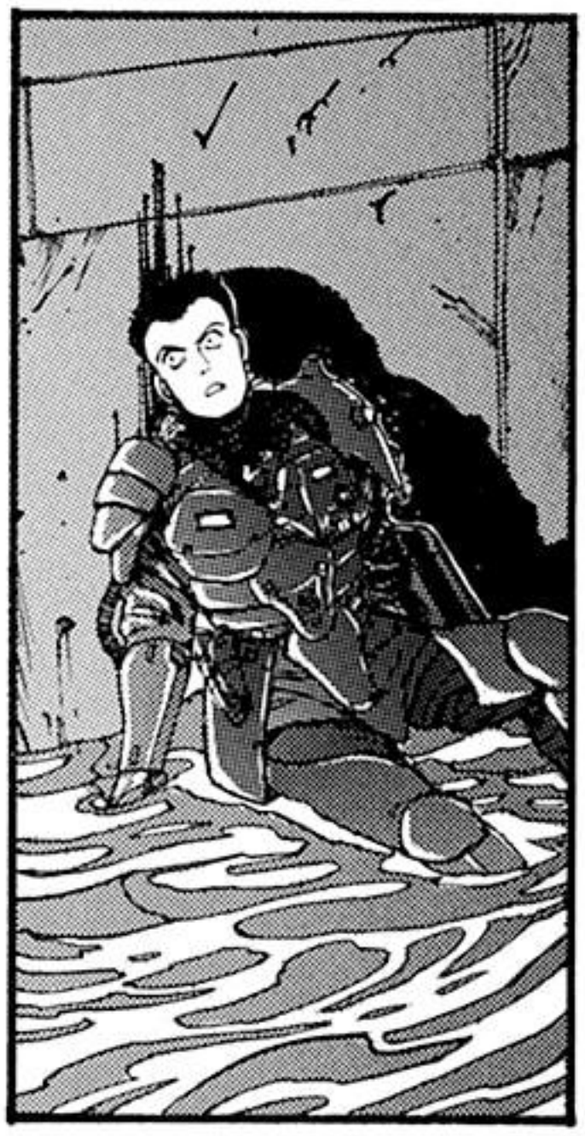


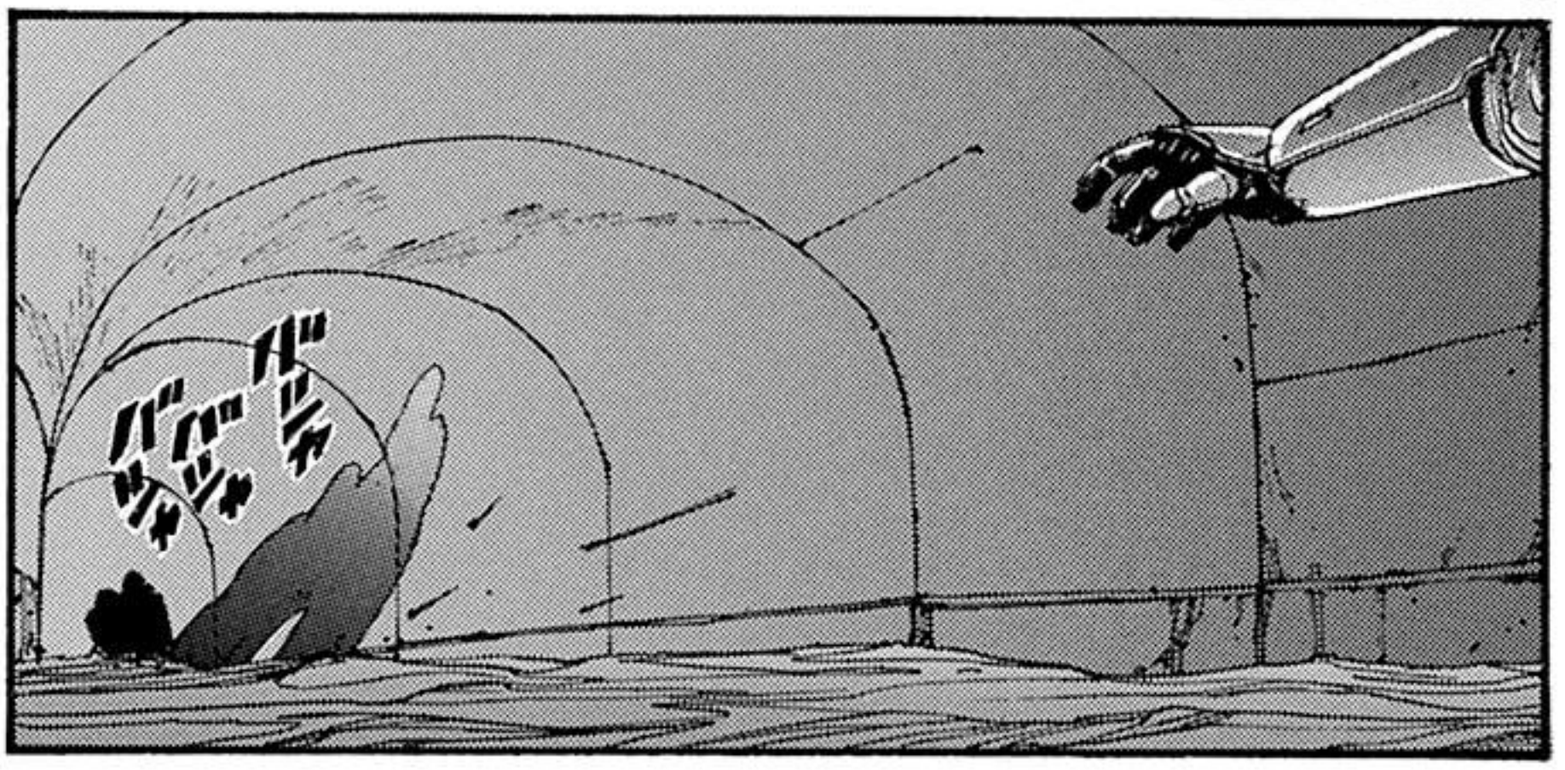
待って
撃たないで
大ケガをしてるの

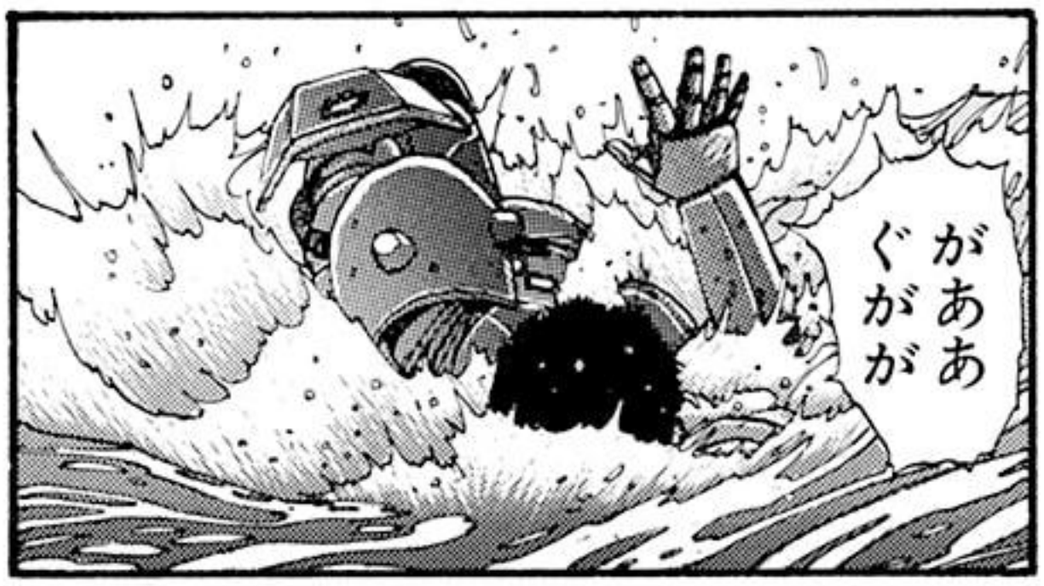
チャッ

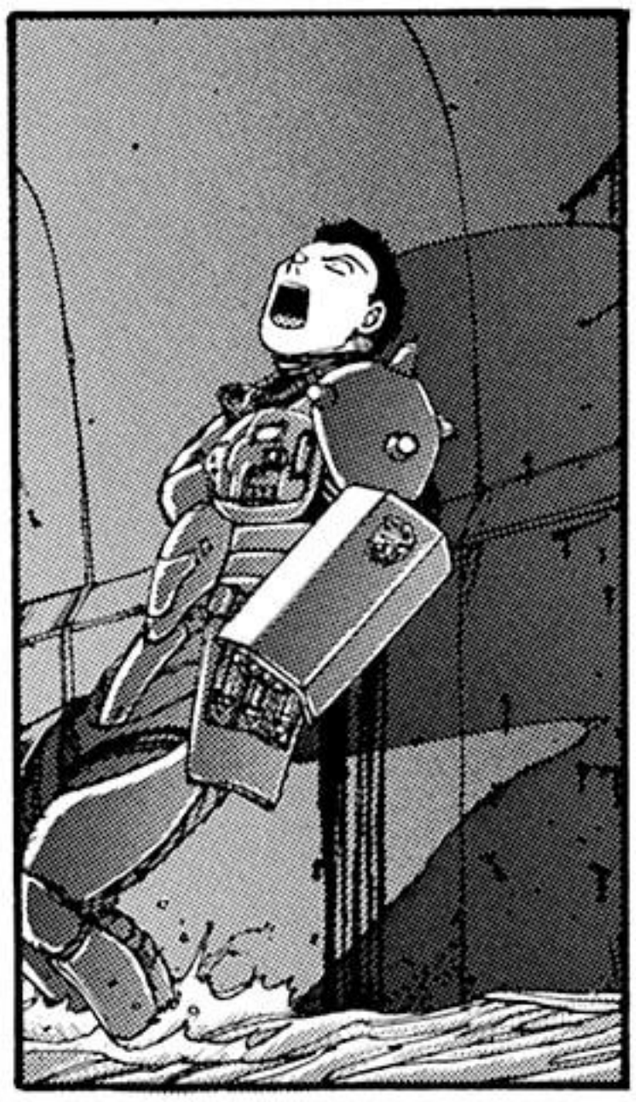
ドン

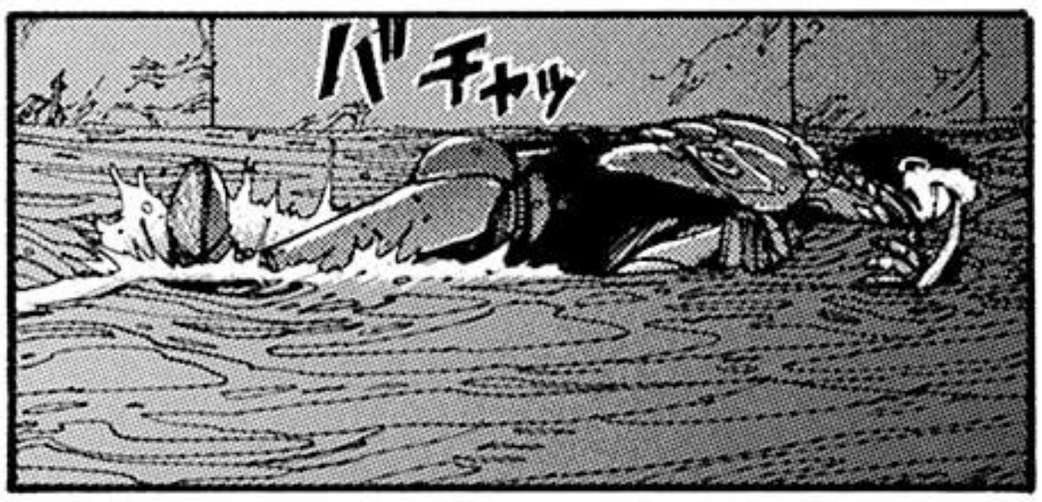
あの時の…

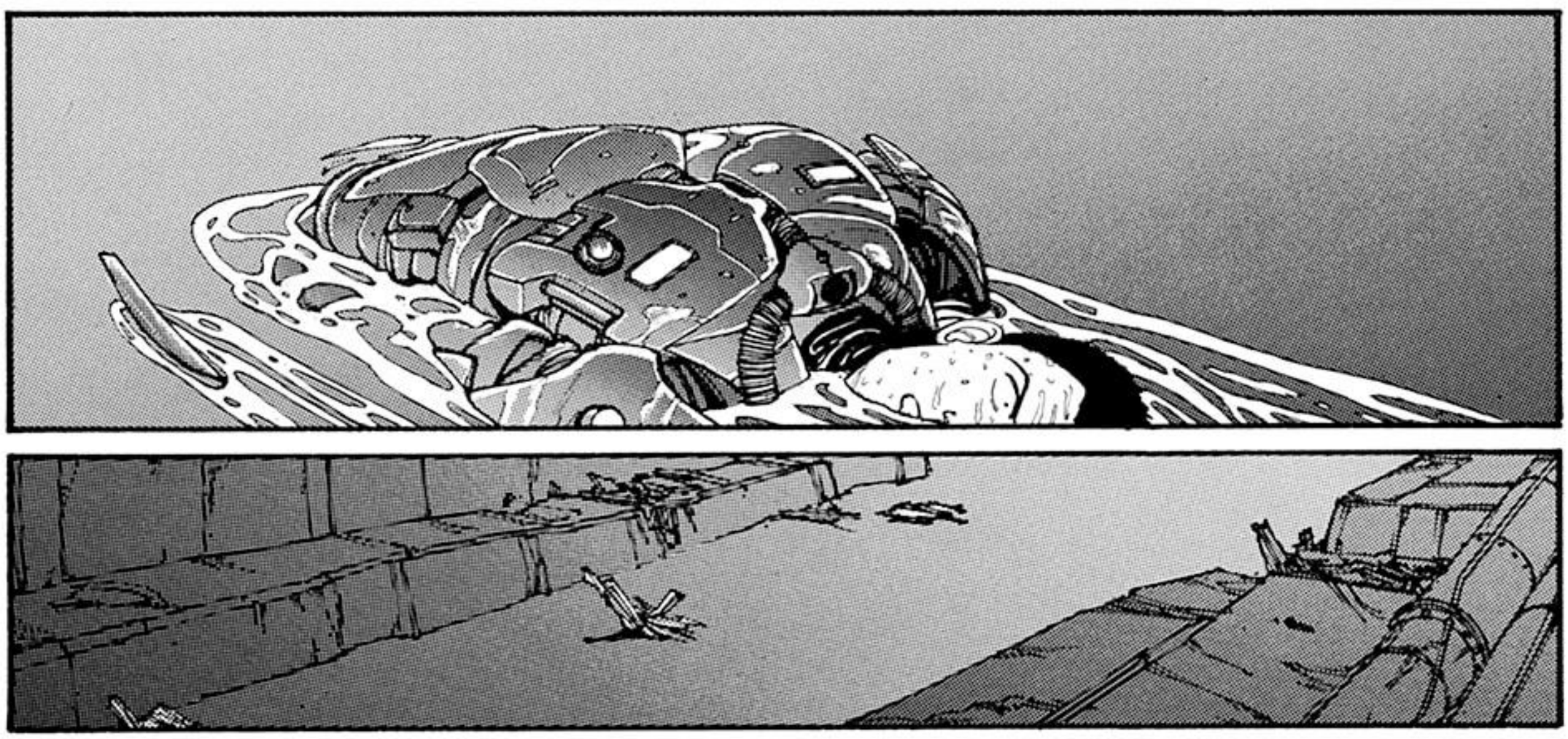



バ バ バ バ バ バ バ バ バ バ バ バ



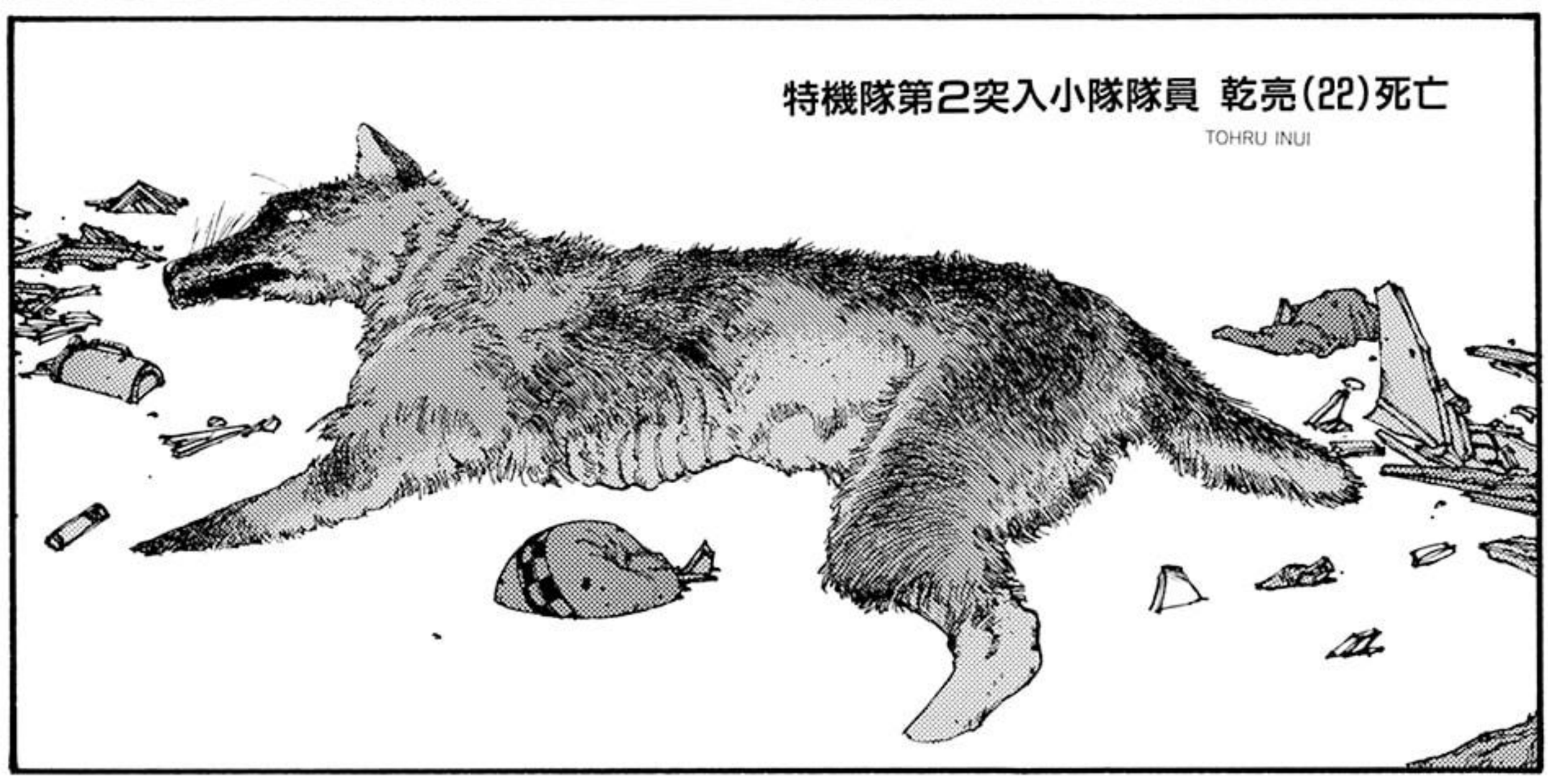






特機隊第2突入小隊隊員 乾亮(22)死亡

TOHRU INUI



発行所　株式会社　双葉社
〒162-8540　東京都新宿区東五軒町3-28

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・無断転載は著作権法上での例外を除き禁じられています。

この作品はフィクションです。登場人物・団体等はすべて実在のものとは関係ありません。